

**平成26年度**



# **下水道事業年報**



**深谷市 環境水道部 企業経営課**

# 目 次

<b>1 概 要</b>	<b>1</b>
1 下水道事業の概要	2
2 事業年表	3
3 組織及び事務分掌	4
4 処理、排水区域 施設配置図	6
5 全体計画、事業認可の概要	8
6 事業認可の変遷	9
<b>2 施設</b>	<b>17</b>
1 処理施設	
1)深谷市浄化センター	18
2)深谷市岡部浄化センター	22
3)深谷市浄化センター太陽光発電所	26
4)埼玉県荒川上流水循環センター【参考】	28
2 管路（汚水・雨水）	30
3 マンホールポンプ	32
4 放流ゲート	36
5 調整池	38
<b>3 業 務</b>	<b>41</b>
1 業務統計	42
2 年間総処理水量・有収水量及び水洗化人口の推移	43
3 下水道普及率と水洗化率	44
4 区域別整備状況	45
5 下水道使用料の体系	46
6 受益者負担金の状況	47
7 水洗化促進改造資金あっせん状況	47
8 排水設備新設等の申請状況	48
9 普及促進活動	48
10 特定事業場	49
11 水処理・汚泥処理状況	50
12 水質試験等成績表	52
<b>4 財 務</b>	<b>55</b>
1 費用構成と汚水処理原価・使用料単価	56
2 比較損益計算書	58
3 比較貸借対照表	60
4 経営分析	62
5 使用料単価・汚水処理原価の推移	64
6 企業債の推移	65
<b>5 資 料</b>	<b>67</b>
1 深谷市下水道指定工事店の指定状況	68
2 熊谷公共下水道事業に対する負担金の概要	69
3 過去の広報掲載主要記事一覧	70

# 1 概 要

## 1-1 下水道事業の概要

深谷市下水道事業は、平成18年1月に市町合併にともなう事業統合が行われ、旧深谷市・旧岡部町・旧川本町・旧花園町の下水道事業が一つの事業体となった。

合併前は、それぞれ4市町で公共下水道の整備を進めており、現在もこの形態を引継いでいるため、汚水処理に関しては、4つの処理(分)区を有している。

深谷処理区と岡部処理区は、それぞれ処理場を有する単独公共下水道であり、川本、花園処理分区は、寄居町の寄居処理分区と併せて荒川上流処理区を形成し、県が処理場を有する荒川上流流域関連公共下水道として運営している。

なお、会計方式は、旧深谷市が公営企業会計、旧3町が特別会計と異なっていたが、平成21年4月1日から公営企業会計方式に統合した。

また、受益者負担金並びに使用料についても、旧4市町でそれぞれ異なっていたため、合併協議の調整に基づき、平成20年度から深谷市下水道事業運営審議会へ諮問し、平成23年4月1日から使用料の改定を行った。

この改定は、深谷処理区の使用料のみの改定であり、4地区の完全統合には至らないものであるが、将来の統合に向けた第一歩となっている。

さらには、平成24年4月1日から、財務規定のみを適用していた地方公営企業法を事業全てに適用することにより地方公営企業へと移行した。

### 各処理(分)区の概要

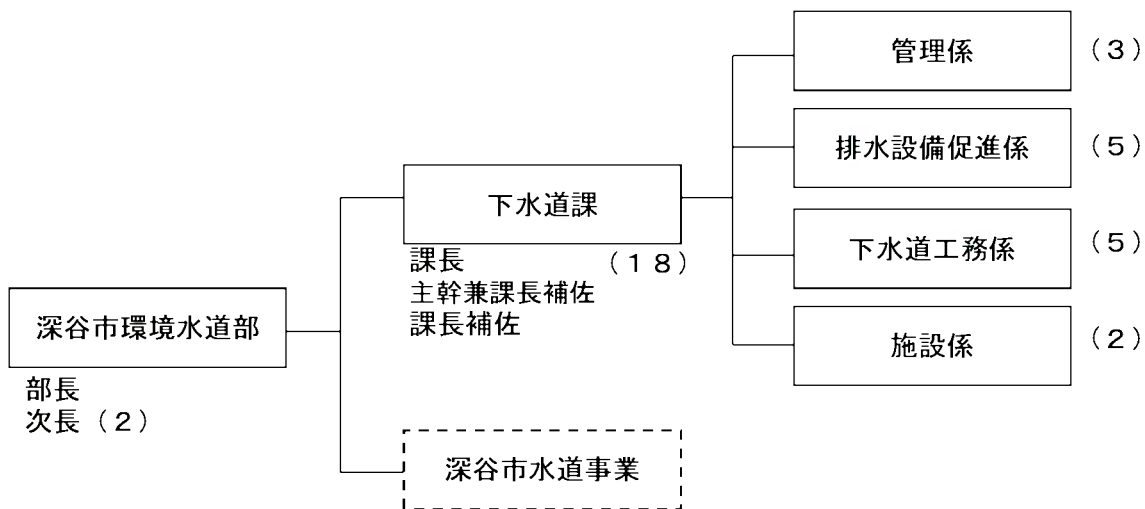
	深谷処理区	岡部処理区	荒川上流処理区	
			川本処理分区	花園処理分区
都計法の事業認可	S49.2.1	H4.2.21	S61.3.18	H2.11.20
供用開始	S60.4.1	H9.4.2	H4.4.1	H4.4.1
整備の手法	単独公共下水道	単独公共下水道	荒川上流流域関連公共下水道	荒川上流流域関連公共下水道
処理場	深谷市浄化センター	岡部水質管理センター (現 深谷市岡部浄化センター)	荒川上流浄化センター (現 荒川上流水循環センター)	荒川上流浄化センター (現 荒川上流水循環センター)
処理場の処理方法	標準活性汚泥法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法

## 1-2 事業年表

年 月	事 項
平成 18 年 1 月	深谷市下水道事業創設（1 市 3 町合併） 受益者負担金、使用料金などは従前のままで引き継ぐ
1 月	建設部に下水道課、岡部下水道課、川本下水道課、花園下水道課を設置 本庁舎、深谷市浄化センターと岡部・川本・花園の各総合支所に分散配置 職員数 37 名（3 支所では集落排水課事務も所管）
平成 19 年 4 月	岡部下水道課、川本下水道課、花園下水道課を廃止、下水道課へ統合 本庁舎、深谷市浄化センターへ分散配置 職員数 24 名
平成 21 年 3 月	深谷処理区変更事業認可 事業区域拡大 汚水 19ha 期間延伸 H25.3.31
平成 21 年 4 月	会計方式を公営企業会計へ統合 （従前：旧深谷市 公営企業会計・旧 3 町 特別会計）
平成 22 年 3 月	荒川上流処理区（川本、花園処理分区）変更事業認可 旧川本町・旧花園町の認可を統合・荒川流総変更に伴う諸元の変更 事業区域拡大 汚水 40.3ha 雨水 13.8ha 期間延伸 H28.3.31
平成 23 年 3 月	岡部処理区変更事業認可 期間延伸 H28.3.31
平成 23 年 4 月	機構改革により建設部下水道課から環境水道部下水道課に組織変更 第 2 庁舎、深谷市浄化センターへ分散配置 職員数 21 名
4 月	使用料改定（6 月検針分から適用） 深谷処理区のみを使用料改定 水道水以外を使用する場合の認定汚水量算定方法の統一
平成 24 年 4 月	地方公営企業法全部適用により地方公営企業へ移行
平成 25 年 3 月	深谷処理区変更事業認可 事業区域拡大 汚水 83ha 期間延伸 H28,3,31 計画処理人口の見直し 57,100 人 日最大処理水量の見直し 30,880 m <sup>3</sup> /日
平成 26 年 10 月	深谷市浄化センター太陽光発電所 稼働開始
平成 27 年 1 月	事務所が深谷市浄化センターから水道庁舎（岡部浄水場内）へ移転

## 1-3 組織及び事務分掌

### (1) 組織図



### (2) 職員の配置

職名 区分	部長	次長	課長	主幹兼 課長補 佐	課長 補佐	係長	主査	主任	主事 技師	主事 補	計
職員 数	1	1	1	1	1	4	0	6	4	1	20

※次長は下水道事業担当

### (3) 事務分掌

#### 管理係

- 1 下水道事業の運営の企画及び財政に関すること。
- 2 予算編成及び執行管理に関すること。
- 3 資産の処分及び管理に関すること。
- 4 下水道事業の統計及び調査の総括に関すること。
- 5 現金、有価証券、担保物件等の保管及び金融機関に関すること。
- 6 下水道指定工事店の指定及び更新に関すること。
- 7 荒川上流流域下水道の協議会等に関すること。
- 8 熊谷公共下水道に関すること。
- 9 文書及び公印の管理に関すること。
- 10 職員の人事、給与、サービス及び研修に関すること。
- 11 職員の福利厚生及び安全衛生に関すること。
- 12 条例、規則及び規程等に関すること。
- 13 労働組合に関すること。
- 14 課の庶務及び調整に関すること。

#### 排水設備促進係

- 1 水洗化の促進及び統計に関すること。
- 2 公共下水道の使用料に関すること。
- 3 下水道受益者負担金及び下水道受益者分担金に関すること。
- 4 不納欠損処分に関すること。
- 5 水洗化促進改造資金の融資あっせんに関すること。
- 6 排水設備の確認及び検査に関すること。
- 7 除害施設の設置に関すること。
- 8 特定事業場の監督及び指導に関すること。
- 9 下水道排水設備工事責任技術者の登録及び更新に関すること。
- 10 下水道指定工事店の指導及び監督に関すること。
- 11 下水道公示区域外流入に関すること。
- 12 荒川上流流域下水道へ流入する水質等の調査に関すること。
- 13 公共下水道事業運営審議会に関すること。

#### 下水道工務係

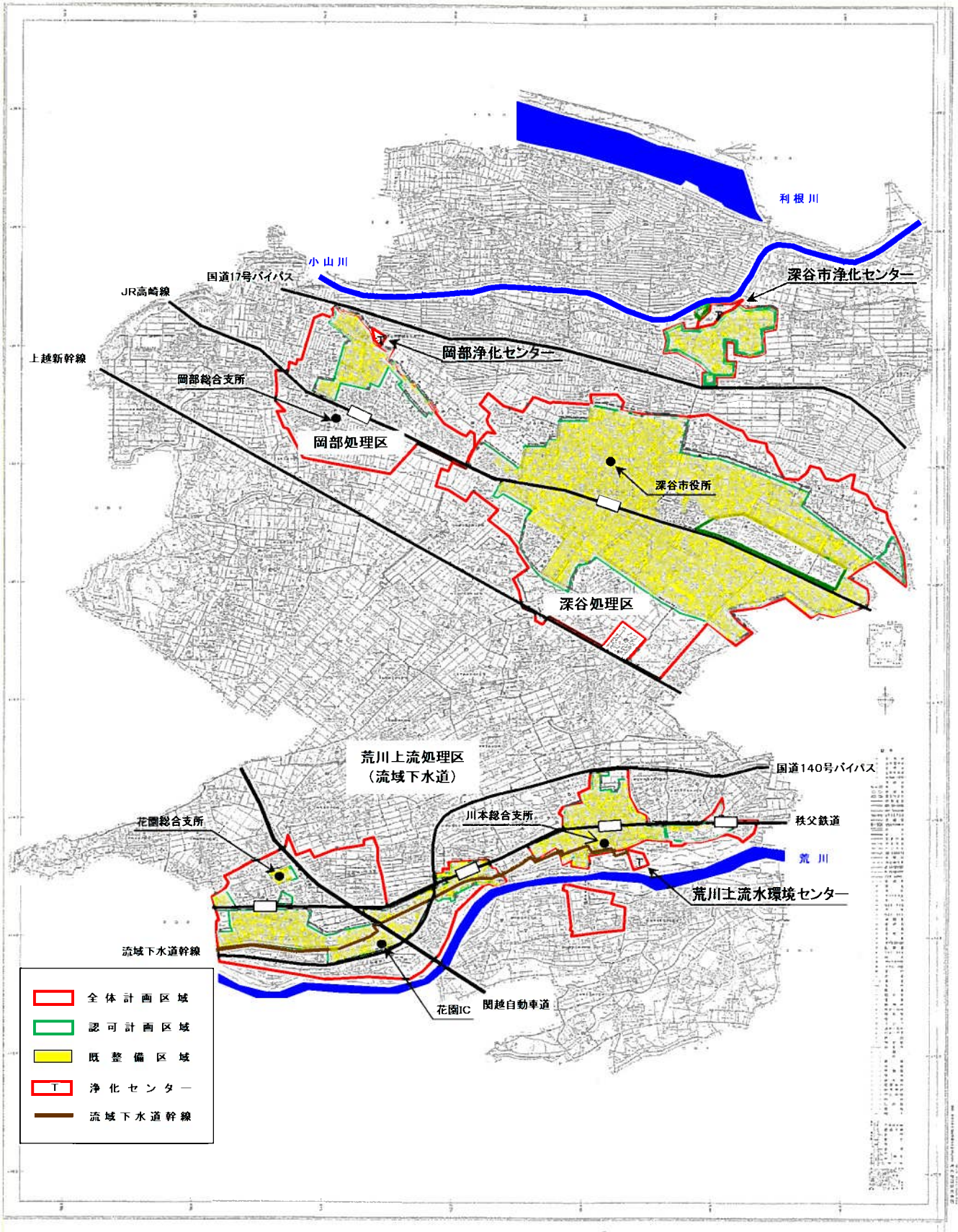
- 1 下水道計画に関すること。
- 2 下水道台帳の整備に関すること。
- 3 下水道の設計、施工及び監督に関すること。
- 4 下水道施設の管理に関すること。
- 5 下水道工事に伴う補償に関すること。
- 6 開発行為等に伴う下水道計画の指導及び審査に関すること。
- 7 下水道施設の占用に関すること。
- 8 公共ますの設置に関すること。
- 9 公共下水道施設工事施工等の承認に関すること。

#### 施設係

- 1 浄化センターの整備計画に関すること。
- 2 浄化センターの運転及び管理に関すること。
- 3 浄化センターの水質管理及び試験に関すること。
- 4 浄化センターの施設の増設工事に関すること。
- 5 浄化センターの施設の改築計画に関すること。
- 6 浄化センターの汚泥処理及び高度処理に関すること。
- 7 雨水調整池の維持管理に関すること。

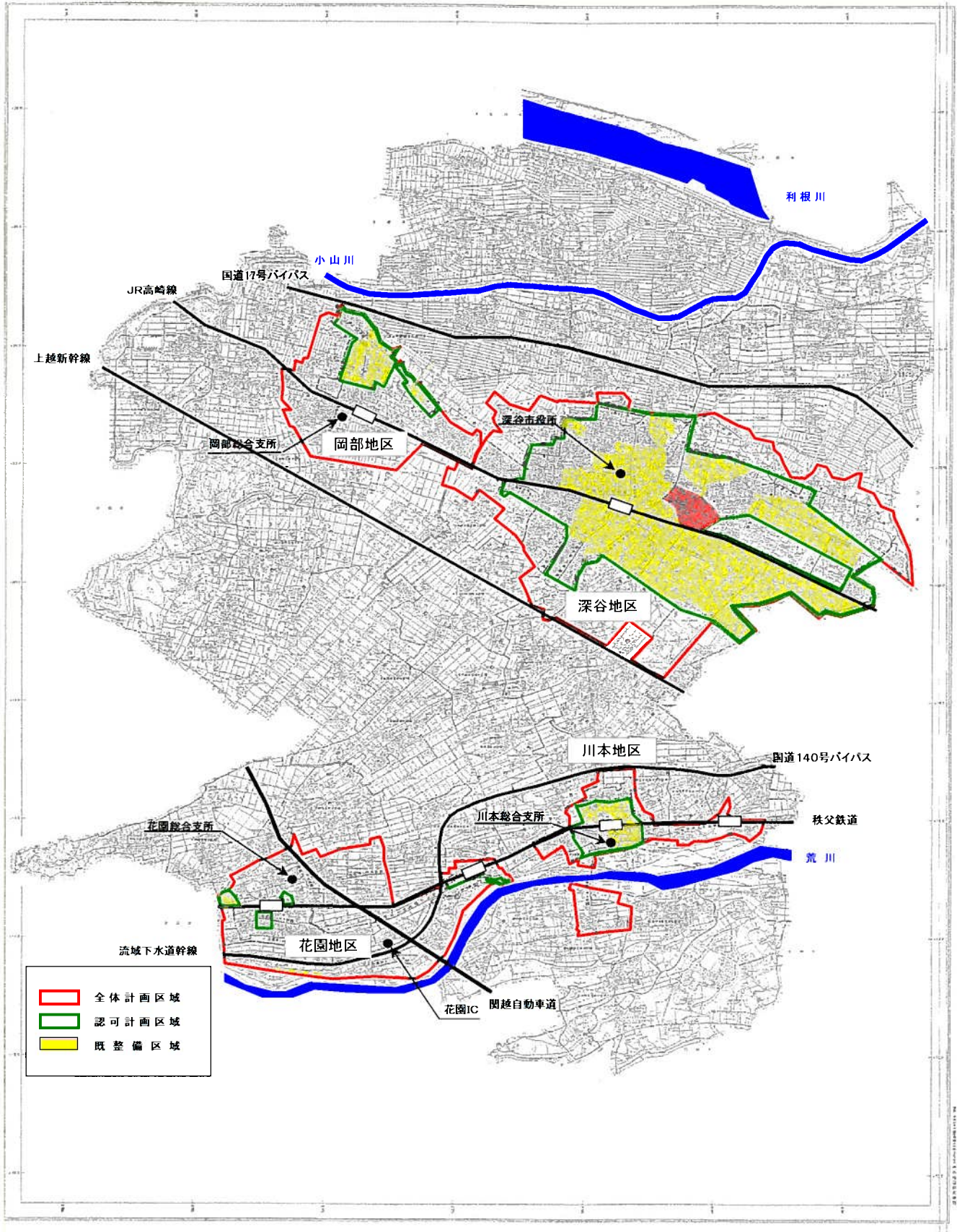
※ 平成26年4月1日現在

# 1-4-① 汚水処理区域 施設配置図





# 1-4-② 雨水排水区域 施設配置図



# 1-5 全体計画、事業認可の概要

平成27年3月31日現在

項目	深谷処理区			岡部処理区			荒川上流処理区			
	全体計画 平成27年度	事業認可 平成28年3月31日	分流通式	全体計画 平成27年度	事業認可 平成28年3月31日	分流通式	全体計画 平成36年度	事業認可 平成36年度	分流通式	事業認可 平成28年3月31日
計画目標年次	平成27年度	平成28年3月31日	分流通式	平成27年度	平成28年3月31日	分流通式	平成36年度	平成36年度	分流通式	平成28年3月31日
事業認可完成予定	—	—	分流通式	—	—	分流通式	—	—	分流通式	—
排除方式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式
計画区域の面積(汚水)	2,059	1,332	460	460	87	290	646	646	219	219
計画区域の面積(雨水)	2,059	1,125	460	460	64	290	646	646	33	33
行政区域内計画人口(人)	120,000	—	18,900	18,900	—	10,800	11,600	11,600	—	—
計画区域内計画人口(人)	84,400	57,100	14,500	14,500	4,750	4,100	6,200	6,200	3,460	3,460
流量・流速の計算式と粗度係数	クッター公式 n=0.013	クッター公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013
原汚	395	395	395	395	395	360	360	360	360	360
単水	505	505	505	505	505	450	450	450	450	450
位置	725	725	725	725	725	645	645	645	645	645
量計	42,600	26,200	7,320	7,320	2,390	1,830	2,770	2,770	1,320	1,320
日面	7,600	1,700	1,300	1,300	250	80	220	220	110	110
最汚	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他(m <sup>3</sup> /日)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大水	50,200	27,900	8,620	8,620	2,640	1,910	2,990	2,990	1,430	1,430
雨水	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A
計画	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時
諸元	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出
元	10.07	10.07	3.41	3.41	3.41	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
終	50,200	30,880	8,620	8,620	3,020	15,900	15,900	15,900	14,100	14,100
末	BOD=210	BOD=210	BOD=200	BOD=200	BOD=190	BOD=250	BOD=250	BOD=250	BOD=250	BOD=250
処	S S=160	S S=160	S S=160	S S=160	S S=150	S S=250	S S=250	S S=250	S S=250	S S=250
理	BOD=6	BOD=15	BOD=15	BOD=15	BOD=15	BOD=10	BOD=10	BOD=10	BOD=10	BOD=10
場	S S=6	S S=15	S S=12	S S=12	S S=12	S S=6	S S=6	S S=6	S S=6	S S=6
設	標準活性汚泥 法+高度処理	標準活性汚泥 法	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法+高度処理	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法+ろ過	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法+ろ過	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法+ろ過	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法+ろ過	ボクテ <sup>®</sup> ・ジョンド <sup>®</sup> ・イッチ 法+ろ過
計	濃縮-消化- 脱水-焼却	濃縮-消化- 脱水-焼却	濃縮-脱水- コンボスト	濃縮-脱水- コンボスト	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水
諸	1級河川小山川	1級河川小山川	1級河川福川	1級河川福川	1級河川福川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川
元	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理



1-6-① 事業認可の変遷(深谷処理区) No. 2-2

項目	事業名	年月	事業認可	変更認可申請	認可申請	変更認可申請	認可申請	変更認可申請	認可申請	変更認可申請	認可申請	変更認可申請	認可申請	変更認可申請	認可申請
申請	計画	昭和62年度	昭和66年度	平成4年2月	平成6年10月	平成8年2月	平成14年10月	平成21年2月	平成25年2月	平成27年度					
都市計画	決定	61年9月19日 指令都施 第920号	62年3月20日 指令下建 第1,535号	平成3年12月21日 指令下水 第813号	平成6年5月31日 指令下水 第204号	平成8年3月29日 指令下水 第1,364号	平成14年4月8日 下水第26号	平成21年3月24日 指令下水 第763号	平成25年3月29日 指令都市 第603号						
都市計画	可														
下水道	可														
着工	日	49年3月8日	67年3月31日	S49年3月8日	H11年3月31日	H15年3月31日	S49年3月8日	H25年3月31日	S49年3月8日	H28年3月31日					
竣工	日	67年3月31日	67年3月31日	H11年3月31日	H11年3月31日	H15年3月31日	H21年3月31日	H25年3月31日	H28年3月31日						
事業	費(千円)	28,028,035	10,600,103	32,527,335	32,527,335	10,537,283	43,638,538	54,273,765	58,056,223						
補助	金(千円)	10,600,103	10,600,103	10,537,283	10,537,283	10,537,283	14,293,234	16,064,958	17,015,169						
単独	費(千円)	16,773,206	16,773,206	20,606,799	20,606,799	20,606,799	28,032,653	28,320,340	29,857,043						
排除	方	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
計画	面積(ha)	647.1	647.1	793.1	793.1	793.1	1,229.6	1248.3	1331.5						
行政	人口	96,700	96,700	107,000	107,000	107,000									
計画	人口	28,000	28,000	36,800	36,800	36,800	65,200	65,400	57,100						
計画	一人一日平均汚水量(1/人,日)	398	398	415	415	415	443	395	395						
計画	一人一日最大汚水量(1/人,日)	492	492	514	514	514	516	505	505						
計画	一人一日時間最大汚水量(1/人,日)	698	698	724	724	724	732	725	725						
一日	最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	15,300	15,300	21,700	21,700	21,700	37,400	34,700	26,200						
処理	能力(m <sup>3</sup> /日)	15,300	15,300	21,700	21,700	21,700	41,360	41,360	30,880						
計画	流入水質(mg/l)	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=230,SS=190	BOD=210,SS=160	BOD=210,SS=160						
計画	放流水質(mg/l)	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=25	BOD=15,SS=15	BOD=15,SS=15						
処理	方法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法						
汚泥	処理	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分						
計画	汚泥量(混合汚泥)(D.S.T/日)	1.9	1.9	4.6	4.6	4.6	6.58	6.71	5.39						
計画	汚泥量(混合汚泥)	汚水647ha,雨水540ha	汚水793ha,雨水686ha	汚水793ha,雨水686ha	汚水793ha,雨水686ha	汚水793ha,雨水686ha	汚水1229ha,雨水1124ha	汚水1248ha,雨水1124ha	汚水1332ha,雨水1124ha						
その他															

1-6-2 事業認可の変遷（岡部処理区）

項目	事業名	全体計画	認可計画	変更認可申請(1)	全体計画(変更)	変更認可申請(2)	変更認可申請(3)	変更認可申請(4)	変更認可申請(5)
申請年度		平成3年3月	平成4年2月	平成7年3月	平成8年3月	平成8年11月	平成11年10月	平成17年12月	平成23年3月
計画年度		平成22年度	平成9年度	平成9年度	平成22年度	平成12年度	平成18年度	平成22年度	平成27年度
都市計画決定			平成3年12月21日 指令下水 第814号	平成7年3月14日 指令下水 第1112号					
都市計画法認可			平成4年2月21日 指令下水 第971号	平成7年4月24日 指令下水 第89号					
下水道法認可			平成4年2月21日 指令下水 第972号	平成7年4月24日 指令下水 第88号					
着工年月日			H10年3月31日	H10年3月31日					
竣工年月日									
事業費(千円)		27,524,000	3,800,000	4,813,000	28,160,000	7,140,000	7,725,800	8,397,200	8,397,480
補助金額(千円)			1,740,500	2,416,900		3,487,400	3,657,900	3,528,900	3,552,459
単独(起債)			1,846,800	2,084,400		3,275,100	3,415,800	3,249,200	3,292,646
排除方式			分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式
計画区域の面積(ha)		460.0	50	50	460.0	50	73	87	87
行政区域内計画人口(人)		22,800			22,800				
計画区域内人口(人)			3,400	3,400		3,400	4,800	4,720	4,750
計画一人一日平均汚水量(ℓ/人・日)		480	420	420	480	420	455	395	395
計画一人一日最大汚水量(ℓ/人・日)		600	520	520	600	520	565	505	505
計画一人一日時間最大汚水量(ℓ/人・日)		850	740	740	850	740	800	725	725
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)		15,100	1,900	1,900	15,100	1,900	2,940	2,640	2,640
処理能力(m <sup>3</sup> /日)		15,100	—	—	15,100	—	1,510	1,510	1,510
計画流入水質(μg/l)		BOD=160,SS=160	BOD=180,SS=160	BOD=180,SS=160	BOD=160,SS=160	BOD=180,SS=160	BOD=170,SS=150	BOD=190,SS=150	BOD=190,SS=150
計画放流水質(μg/l)		BOD=16,SS=16	BOD=20,SS=20	BOD=20,SS=20	BOD=16,SS=16	BOD=20,SS=20	BOD=17,SS=15	BOD=15,SS=12	BOD=15,SS=12
処理方式		標準活性汚泥法・OD法	OD法	OD法	標準活性汚泥法・OD法	OD法	OD法	OD法	OD法
汚泥の処理		濃縮・脱水・コンポスト	濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水・コンポスト	濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水
汚泥処理能力(t/日)		2.0	0.2	0.2	2.1	0.2	0.3	0.3	0.3
その他			計画区域面積 汚水50ha 都市計画決定面積 汚水125ha・雨水125ha	放流管渠の追加 吐口位置の変更	放流管渠の追加 吐口位置の変更	計画区域面積変更 汚水50ha・雨水50ha	計画区域面積変更 汚水73ha・雨水50ha	計画区域面積変更 汚水87・雨水64ha	事業期間延伸

1-6-③ 事業認可の変遷 (荒川上流処理区 川本処理分区) No. 2-1

項目	事業認可年月日	事業認可日次	申請認可日	変更認可申請(1)	変更認可申請(2)	変更認可申請(3)	変更認可申請(4)	変更認可申請(5)	変更認可申請(6)	変更認可申請(7)
申請			不明	平成5年度	平成6年度	平成6年6月	平成9年2月	平成12年度	平成17年11月	平成16年12月
都市計画決定			昭和60年12月26日 指令下水 第1300号	平成6年3月28日 指令下水 第1130号	平成6年3月28日 指令下水 第1094号	平成6年7月22日 指令下水 第379号	平成8年12月26日 指令下水 第1079号	平成12年3月30日 指令下水 第1434号	平成17年2月14日 指令下水 第567号	平成19年度
都市計画法認可			昭和61年3月18日 指令下水 第1691号	平成2年12月25日 指令下水 第939号	平成6年3月18日 指令下水 第1094号	平成6年7月22日 指令下水 第379号	平成9年3月28日 指令下水 第1483号	平成10年12月21日 指令下水 第893号	平成13年3月21日 指令下水 第1373号	平成17年2月14日 指令下水 第567号
下水道法認可			昭和61年3月18日 指令下水 第1638号	平成2年12月25日 指令下水 第936号	平成6年3月18日 指令下水 第1093号	平成6年7月22日 指令下水 第377号	平成9年3月28日 指令下水 第1480号	平成10年12月21日 指令下水 第893号	平成13年3月21日 指令下水 第1370号	平成17年2月14日 指令下水 第566号
着工年月日			S61年3月18日	S61年3月18日	S61年3月18日	S61年3月18日	S61年3月18日	S61年3月18日	S61年3月18日	S61年3月18日
竣工年月日			S67年3月31日	H6年3月31日	H7年3月31日	H9年3月31日	H13年3月31日	H13年3月31日	H18年3月31日	H20年3月31日
事業費(千円)			1,057,001	1,863,852	1,863,852	1,863,852	2,503,957	2,518,255	3,575,286	3,671,672
補助金額(千円)			332,501	500,650	549,000	663,000	961,400	961,400	1,418,100	1,328,300
単独(起債)			775,361	1,179,200	906,100	715,200	1,718,320	1,658,320	2,213,720	2,392,453
排水区域の面積(ha)			35	59	59	59	75	75	89	105
行政区域内計画人口(人)										
計画区域内人口(人)			1,340	2,563	2,563	1,600	1,770	1,770	2,210	2,340
計画一人一日平均汚水量(1/人、日)			480	480	480	456	387	387	351	390
計画一人一日最大汚水量(1/人、日)			600	600	600	568	476	476	434	490
計画一人一日時間最大汚水量(1/人、日)			850	850	850	790	669	669	620	700
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)			782	1531	1531	994	960	960	1,005	1,240
処理能力(m <sup>3</sup> /日)			-	-	-	-	-	-	-	-
計画流入水質(mg/l)			BOD=156,SS=108	BOD=156,SS=108	BOD=156,SS=108	BOD=189,SS=156	BOD=229,SS=188	BOD=229,SS=188	BOD=202,SS=161	BOD=172,SS=138
計画放流水質(mg/l)			-	-	-	-	-	-	-	-
処理方法			式	式	式	式	式	式	式	式
汚泥の処理			理	理	理	理	理	理	理	理
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)			-	-	-	-	-	-	-	-
その他			計画区域面積 汚水35ha・雨水9ha 都市計画決定面積 汚水63ha・雨水9ha	計画区域面積変更 汚水59ha・雨水9ha 都市計画決定面積変更 汚水63ha・雨水63ha	事業期間延伸 汚水59ha・雨水9ha 都市計画決定面積変更 汚水63ha・雨水63ha	計画区域面積変更 雨水63ha・雨水63ha	計画区域面積変更 汚水75ha・雨水75ha 都市計画決定面積変更 汚水75ha・雨水75ha	川本北第1雨水幹線 開渠の一部→ 暗渠構造に変更	計画区域面積変更 汚水89ha・雨水75ha 都市計画決定面積変更 汚水132ha・雨水132ha	計画区域面積変更 汚水105ha・雨水75ha

1-6-③ 事業認可の変遷 (荒川上流処理区 川本処理分区) No. 2-2

項目	事業名	変更認可申請日	変更認可申請(8)	全体計画(変更)	変更認可申請(9)
申請	年月日	平成18年9月	平成21年3月	平成22年3月30日	平成22年3月30日
計画	目標年度	平成21年度	平成36年度	平成27年度	平成27年度
都市計画決定					
都市計画法認可					平成22年3月30日 指令下水 第951号
下水道法認可		平成19年1月23日 指令下水 第500号			平成22年3月30日 指令下水 第964号
着工年月日		S61年3月18日			S61年3月18日
竣工年月日		H22年3月31日			H28年3月31日
事業費(千円)		4,060,717	8,646,000	4,598,804	4,598,804
補助金額(千円)		1,201,800	3,649,000	1,491,638	1,491,638
単独(起債)		2,171,026	4,528,000	2,409,259	2,409,259
排除方式		分流式	分流式	分流式	分流式
計画区域の面積(ha)		105	290	129	129
行政区域内計画人口(人)			11,600		
計画区域内人口(人)		2,420	4,100	2,590	2,590
計画一人一日平均汚水量(1/人、日)		400	360	360	360
計画一人一日最大汚水量(1/人、日)		500	450	450	450
計画一人一日時間最大汚水量(1/人、日)		720	645	645	645
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)		1,310	1,910	1,070	1,070
処理能力(m <sup>3</sup> /日)		-	-	-	-
計画流入水質(mg/l)		BOD=170,SS=136	BOD=208,SS=166	BOD=202,SS=163	BOD=202,SS=163
計画放流水質(mg/l)		-	-	-	-
処理方式		-	-	-	-
汚泥の処理		-	-	-	-
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)		-	-	-	-
その他		事業期間延伸			計画区域面積変更 汚水129ha・雨水75ha

1-6-4 事業認可の変遷 (荒川上流処理区 花園処理分区) No. 2-1

項目	事業認可年月日	申請年月日	変更認可申請(1)	変更認可申請(2)	変更認可申請(3)	変更認可申請(4)	変更認可申請(5)	変更認可申請(6)	全体計画(変更)
申請		不明	不明	平成9年度	平成9年2月	平成12年11月	平成15年10月	平成18年9月	平成21年3月
計画		平成3年度	平成5年度	平成8年度	平成12年度	平成17年度	平成19年度	平成21年度	平成36年度
都市計画決定	平成元年12月26日 指令下水 第926号		平成3年12月10日 指令下水 第768号	平成5年10月26日 指令下水 第706号	平成8年12月26日 指令下水 第1080号	平成12年3月30日 指令下水 第1435号	平成15年1月31日 指令下水 第730号	平成17年3月9日 指令下水 第655号	
都市計画法認可	平成2年1月30日 指令下水 第1002号	平成3年12月10日 指令下水 第768号	平成5年10月26日 指令下水 第706号	平成8年12月26日 指令下水 第1080号	平成12年3月30日 指令下水 第1435号	平成17年3月9日 指令下水 第655号	平成19年1月23日 指令下水 第501号		
下水道法認可	平成2年1月30日 指令下水 第1005号	平成3年12月10日 指令下水 第765号	平成5年10月26日 指令下水 第704号	平成8年12月26日 指令下水 第1486号	平成12年3月30日 指令下水 第1367号	平成17年3月9日 指令下水 第500号	平成19年1月23日 指令下水 第501号		
着工年月日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	H2年 1月 30日	
竣工年月日	H4年 3月31日	H6年 3月31日	H9年 3月31日	H13年 3月31日	H18年 3月31日	H20年 3月31日	H22年 3月31日	H22年 3月31日	
事業費(千円)	290,960	675,148	1,420,597	2,477,112	4,141,562	4,959,597	5,449,822	18,731,000	
補助金額(千円)	113,100	297,000	559,000	856,900	1,300,000	1,635,000	1,840,000	8,079,000	
単独(起債)	274,400	480,400	880,200	1,231,151	1,884,700	2,196,400	2,377,000	9,662,000	
排水区域の面積(ha)	6	12	46	95	108	195	204	646	
行政区域内計画人口(人)									
計画区域の人口(人)	189	355	1,230	1,270	1,380	2,810	3,130	11,600	
計画一人一日平均汚水量(1/人、日)	480	480	480	387	351	390	400	360	
計画一人一日最大汚水量(1/人、日)	600	600	600	476	434	490	500	450	
計画一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	850	850	850	669	620	700	720	645	
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	182	355	865	760	625	1,480	1,670	2,990	
処理能力(m <sup>3</sup> /日)	-	-	-	-	-	-	-	-	
計画流入水質(mg/l)		BOD=238, SS=227	BOD=215, SS=203	BOD=220, SS=197	BOD=213, SS=169	BOD=198, SS=159	BOD=198, SS=154	BOD=208, SS=169	
計画放流水質(mg/l)		-	-	-	-	-	-	-	
処理方式		-	-	-	-	-	-	-	
汚泥の処理		-	-	-	-	-	-	-	
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)		-	-	-	-	-	-	-	
その他	計画区域面積 汚水6ha・雨水6ha 都市計画決定面積 汚水68ha・雨水68ha	計画区域面積変更 汚水12ha・雨水10ha	計画区域面積変更 汚水46ha・雨水10ha	計画区域面積変更 汚水95ha・雨水10ha 都市計画決定面積変更 汚水106ha・雨水68ha	計画区域面積変更 汚水108ha・雨水10ha 都市計画決定面積変更 汚水119ha・雨水119ha	計画区域面積変更 汚水195ha・雨水10ha 都市計画決定面積変更 汚水205ha・雨水119ha	計画区域面積変更 汚水204ha・雨水19ha 都市計画決定面積変更 汚水214ha・雨水128ha	計画区域面積変更	



1-6-④ 事業認可の変遷 (荒川上流処理区 花園処理分区) No. 2-2

項目	事業名	変更認可申請(7)
申請年	月	日
計画年度	年度	年度
都市計画決定		
都市計画法認可		平成22年3月30日 指令下水 第951号
下水道法認可		平成22年3月30日 指令下水 第964号
着工年月日		S61年 3月 18日
竣工年月日		H28年 3月31日
事業費(千円)		7,060,871
補助金額(千円)		2,602,976
単独(起債)(千円)		3,243,938
排除方式		分 流 式
計画区域の面積 (ha)		219
行政区域内計画人口 (人)		
計画区域内人口 (人)		3,460
計画一人一日平均汚水量 (l/人・日)		360
計画一人一日最大汚水量 (l/人・日)		450
計画一人一日時間最大汚水量 (l/人・日)		645
一日最大汚水量 (m <sup>3</sup> /日)		1,430
処理能力 (m <sup>3</sup> /日)		-
計画流入水質 (mg/l)		BOD=215,SS=175
計画放流水質 (mg/l)		-
処理方式		-
汚泥の処理		-
計画汚泥量 (混合汚泥) (DST/日)		-
その他		計画区域面積変更 汚水219ha・雨水33ha



# 2 施 設

## 2-1 処理施設

### 1) 深谷市浄化センター

施設の建設は、昭和 54 年度に日本下水道事業団に設計、施工を委託して昭和 55 年から建設工事に着工しました。

全体計画日量 87,330 m<sup>3</sup>/日の一部 10,900 m<sup>3</sup>/日の汚水を処理する水処理施設が昭和 60 年 3 月に完成し、同年 4 月 1 日に供用開始しました。また、汚泥を処理するための汚泥処理施設が同年 10 月に完成しました。

平成元年度に主ポンプ及び送風機の増設、3 年度に汚泥処理施設(脱水機)の増設、さらに平成 4 年度には水処理設備一池分の機器の増設を行い、16,350 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となり、随時使用を開始しました。

平成 9 年度から平成 10 年度に水処理設備一池分の機器・電気設備及び送風機の増設を実施し、21,800 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となりました。

平成 15 年度から平成 18 年度には、主ポンプ、沈砂池設備、水処理設備及び汚泥処理設備の増設を実施し、28,300 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となりました。

平成 22 年度から平成 23 年度には、水処理施設の増設を実施し、34,800 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となりました。

平成 25 年 3 月には、設計指針の変更に伴う水処理計画の見直し及び事業計画変更を行い、30,880 m<sup>3</sup>/日の処理能力となりました。

イ. 所在地	深谷市上敷免 2 番地		
ロ. 敷地面積	10.07ha		
ハ. 整備面積	全体計画	2,058.7ha	
ニ. 計画処理人口	全体計画	84,400 人	
ホ. 処理能力	全体計画	50,200 m <sup>3</sup> /日	
	現況	30,880 m <sup>3</sup> /日	
ヘ. 処理方式	水処理	標準活性汚泥法	
	汚泥処理	消化脱水法(現況 濃縮脱水法)	
ト. 放流先	一級河川	小山川(利根川水系)	
	環境基準類指定	B・ロ	
チ. 計画水質	BOD (mg/l)	210 (流入)	15 (放流)
	SS (mg/l)	160 (流入)	15 (放流)

施設名	数量	規模・構造
管理本館	1棟	R C造、地下1階・地上2階、建築面積1604.15m <sup>2</sup> 、延面積2725.00m <sup>2</sup>
沈砂池・ポンプ棟	1棟	R C造、地下3階・地上2階、建築面積1311.22m <sup>2</sup> 、延面積4947.52m <sup>2</sup>
塩素混和タンク棟	1棟	R C造、地下1階・地上1階、建築面積320.62m <sup>2</sup> 、延面積320.62m <sup>2</sup>
汚泥処理棟	1棟	R C造、地下1階・地上3階、建築面積1263.54m <sup>2</sup> 、延面積2953.94m <sup>2</sup>
流入渠	一式	1,800mm 0.08% 管底TP21.6m
沈砂池	2池	池巾1.8m×池長11.0m×有効水深0.88m 17n <sup>3</sup>
最初沈殿池(1系)	4池	池巾5.6m×池長29.5m×有効水深3.0m 496n <sup>3</sup>
最初沈殿池(2系)	4池	池巾4.0m×池長17.0m×有効水深3.0m 204n <sup>3</sup>
反応タンク(1系)	4池	池巾5.6m×池長62.6m×有効水深5.5m 1,928n <sup>3</sup>
反応タンク(2系)	2池	池巾8.5m×池長51.0m×有効水深5.5m 2,384n <sup>3</sup>
最終沈殿池(1系)	4池	池巾5.6m×池長41.5m×有効水深3.0m 697n <sup>3</sup>
最終沈殿池(2系)	4池	池巾4.0m×池長41.5m×有効水深3.5m 581n <sup>3</sup>
塩素接触タンク	1池	池巾2.15m×池長106.0m×有効水深2.0m 456n <sup>3</sup>
汚泥濃縮タンク	2槽	内径10.0m×有効水深3.0m、236n <sup>3</sup> 1槽 内径10.0m×有効水深4.0m、314n <sup>3</sup> 1槽
第一消化タンク	1槽	内径20.5m×有効水深10.0m 3,300n <sup>3</sup>
第二消化タンク	1槽	内径20.5m×有効水深10.0m 3,300n <sup>3</sup>
汚泥貯留タンク	2槽	池巾5.6m×池長5.6m×有効水深3.5m 82n <sup>3</sup>
放流渠	一式	1,600mm×79mm、吐口



# 深谷市浄化センター 施設写真

○管理棟 本館



○沈砂池ポンプ棟



○汚泥処理棟



○水処理施設 上面



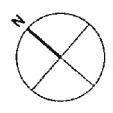
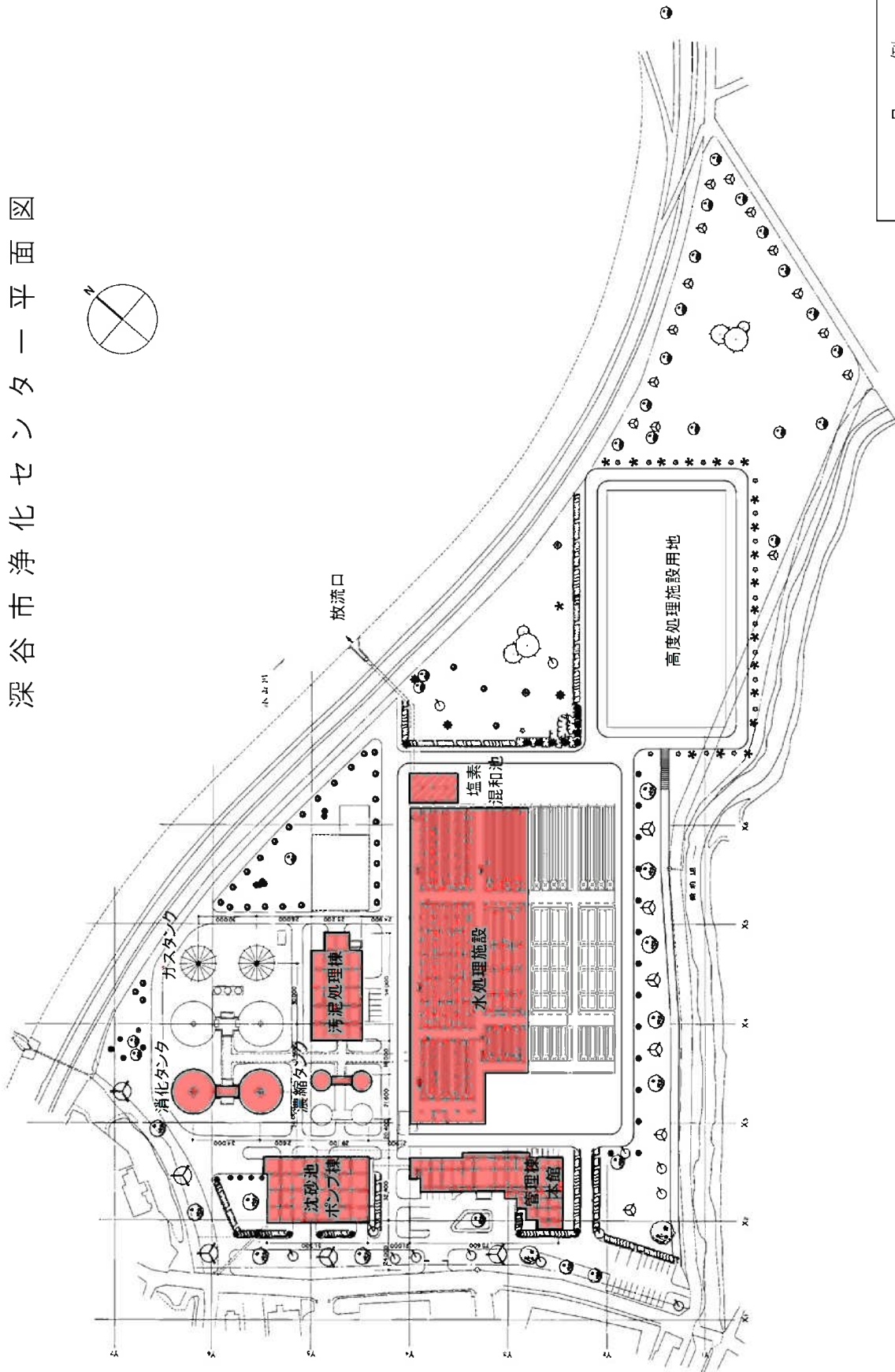
○塩素混和池



○水処理施設 側面



深谷市浄化センター平面図



凡 例	
	計画施設
	稼働施設

## 2) 深谷市岡部浄化センター

施設の建設は、平成4年度に日本下水道事業団に設計、施工を委託して、平成5年度から建設工事に着工しました。水処理施設が平成9年3月に完成し、同年4月2日に供用開始しました。また、汚泥を処理するための汚泥処理施設が、平成10年3月に完成しました。

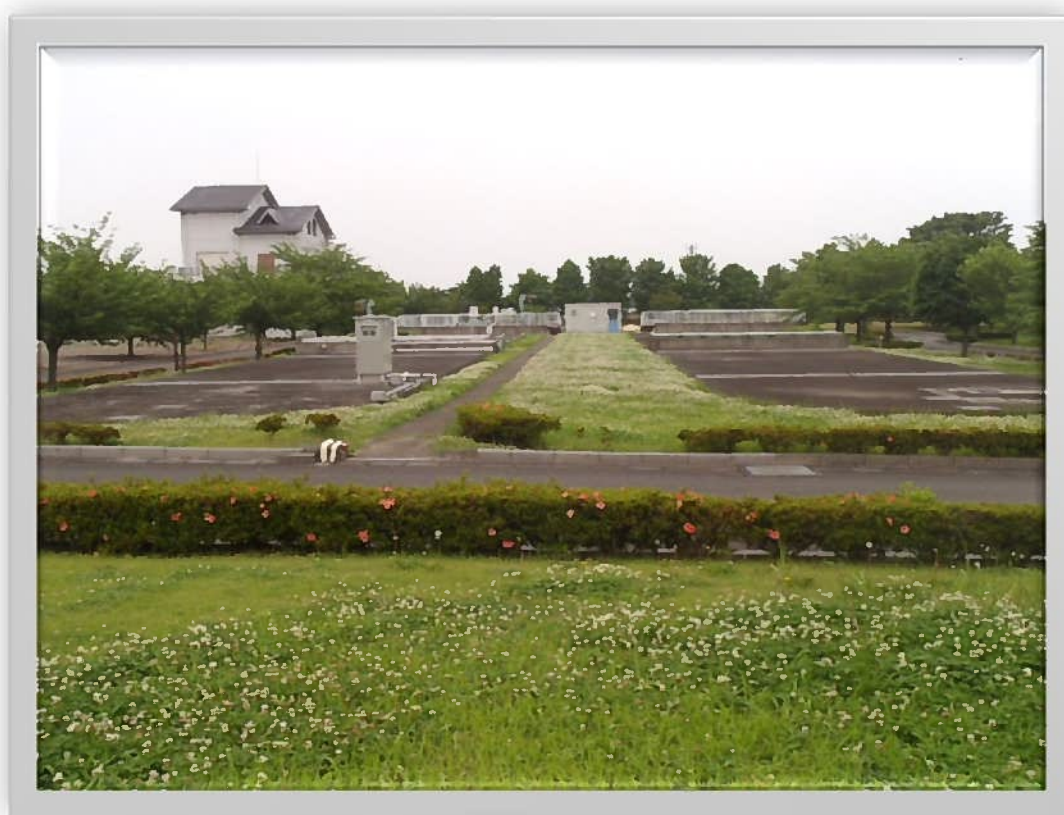
深谷市岡部浄化センターは、平成5年度から用地買収を行い、深谷市岡に34,070㎡の面積を有し、処理方法はオキシデーションディッチ法を採用しております。

現在の水処理能力は、全体計画8,620㎥/日のうち1,510㎥/日となっています。

イ. 所在地	深谷市岡1番地1
ロ. 敷地面積	3.41ha
ハ. 整備面積	全体計画 460ha
ニ. 計画処理人口	全体計画 14,500人
ホ. 処理能力	全体計画 8,620㎥/日 現況 1,510㎥/日(設備) 3,020㎥/日(土木)
ヘ. 処理方式	水処理 オキシデーションディッチ法 汚泥処理 濃縮脱水法
ト. 放流先	一級河川 福川(利根川水系) 環境基準類指定 B・ロ
チ. 計画水質	BOD(mg/l) 190(流入) 15(放流) SS(mg/l) 150(流入) 12(放流)



施設名	数量	規模・構造
管理棟	1棟	R C造、地上2階、延面積831.95㎡
分水槽上屋	1棟	R C造、地上1階、建築面積29.87㎡
バクテリアレーション池	2池	R C造、W4.5×L134.1×H2.5（1池稼働）
最終沈殿池	2池	R C造、L14.0×H3.5（1池稼働）
汚泥処理棟	1棟	R C造、地上3階、延面積727.24㎡



## 岡部浄化センター 施設写真

○管理棟 本館



○分水室



○汚泥処理棟



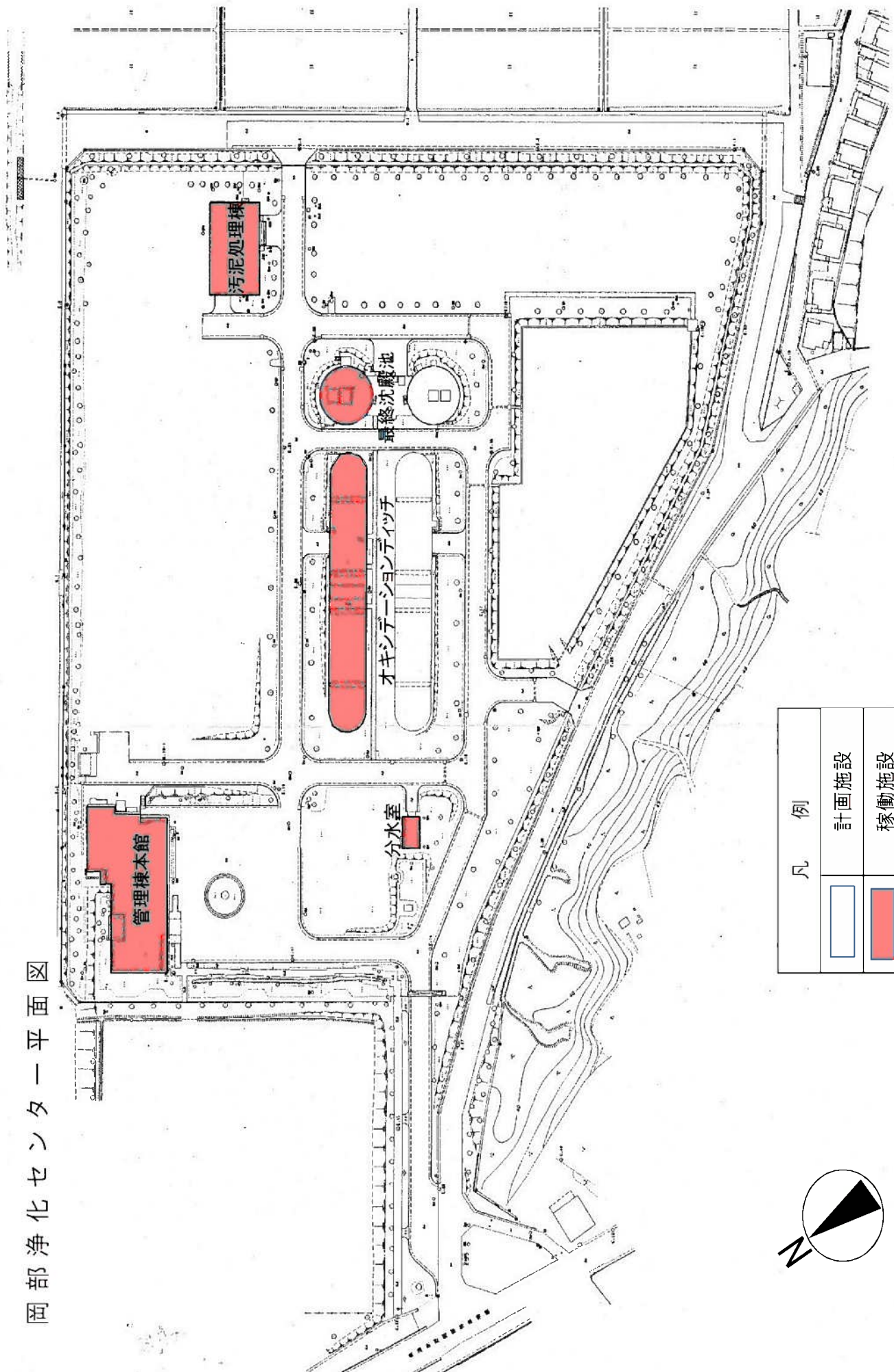
○オキシレーションディッチ



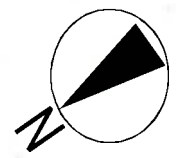
○最終沈殿池



岡部浄化センター平面図



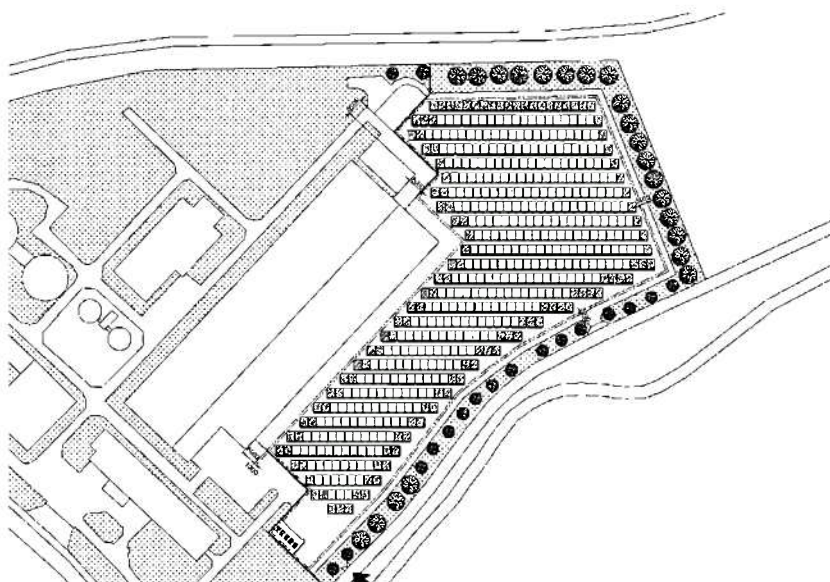
凡 例	
□	計画施設
■	稼働施設



### 3) 深谷市浄化センター太陽光発電所

深谷市浄化センターの水処理施設拡張用地に大規模太陽光発電所を建設しました。発電した電力は全て電力会社に売電し、その売電収入を施設の維持管理経費に充当しています。

- イ. 所在地 深谷市新井587番地1
- ロ. 設置面積 約2ha
- ハ. 発電出力 1,500kW
- ニ. 稼働日 平成26年10月1日





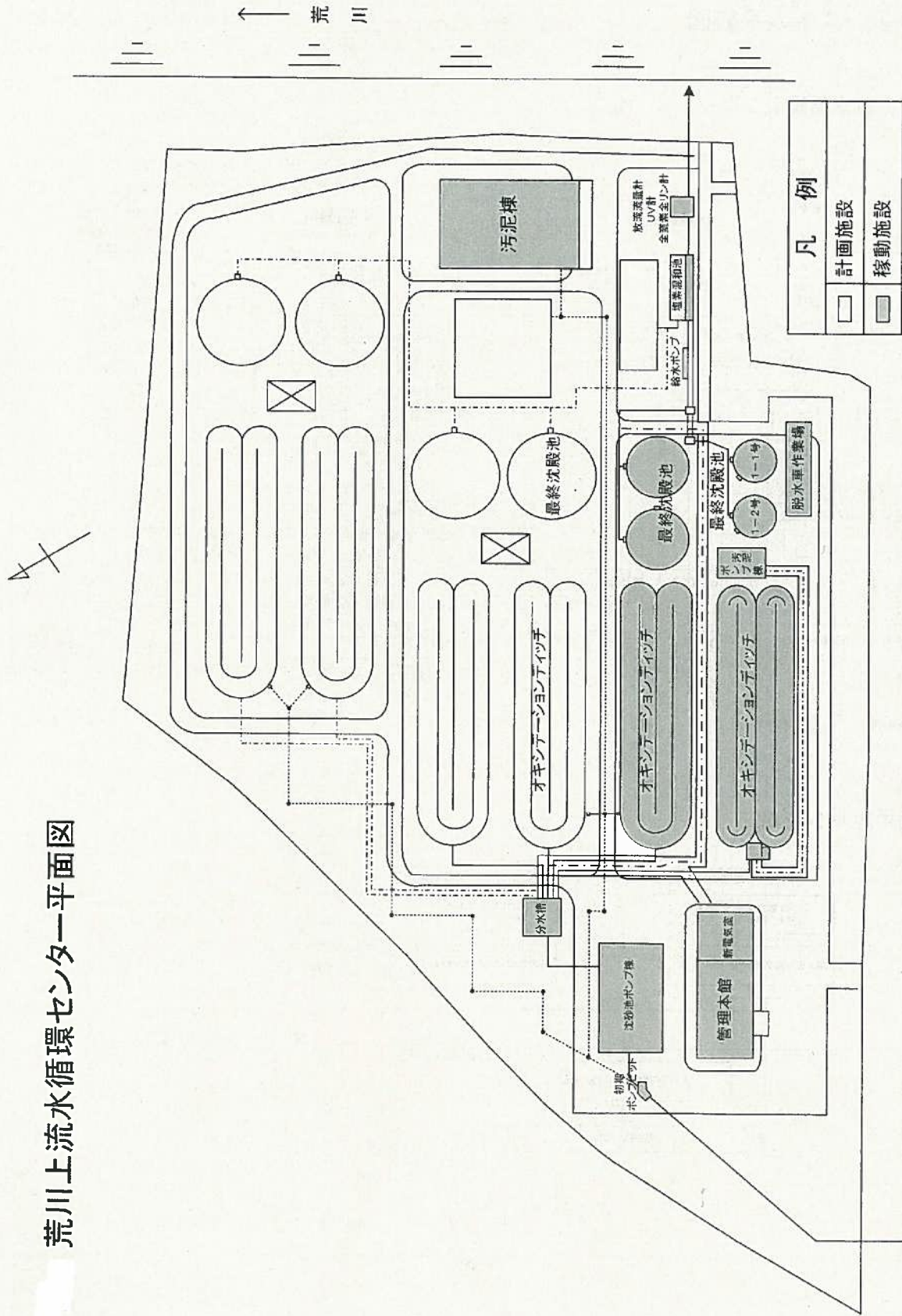
#### 4) 埼玉県 荒川上流水循環センター 【参考】

昭和 56 年度に川本町（現深谷市）、花園町（現深谷市）、寄居町の 3 町で構成される荒川上流第二種流域下水道連絡協議会（現荒川上流流域下水道促進協議会）が発足し、昭和 60 年度には荒川上流流域下水道の計画が決定され、事業に着手しました。

平成 3 年度には処理場の四分の一系列が完成し、川本町（現深谷市）、花園町（現深谷市）、寄居町の流域下水道への接続通水が承認され、平成 4 年 4 月から 3 町同時に一部供用開始し、現在に至っています。

イ. 所在地	深谷市菅沼 9 8 4		
ロ. 敷地面積	4.93ha		
ハ. 整備面積	全体計画	1,786.2ha	（深谷分 936.0ha）
ニ. 計画処理人口	全体計画	25,600 人	（深谷分 10,300 人）
ホ. 処理能力	全体計画	15,900 m <sup>3</sup> /日	
	現況	6,200 m <sup>3</sup> /日	
ヘ. 処理方式	水処理	オキシデーションディッチ法	
	汚泥処理	濃縮脱水法	
ト. 放流先	一級河川	荒川	
	環境基準類指定	A・イ	
チ. 計画水質	BOD (mg/l)	250 (流入)	15 (放流)
	SS (mg/l)	180 (流入)	16 (放流)

荒川上流水循環センター平面図



## 2-2-① 管路(汚水)

(単位:m)

年度 種別 管径	平成26年度末							総延長
	ヒューム管 (推進管を含む)	塩化ビニル管 VP	塩化ビニル管 VU	塩化ビニル管 リブ管	耐衝撃性硬質 塩化ビニル管	ダクタイル鑄鉄管 DIP	材質 不明管	
75mm		333.72	45.07		216.20	60.34		655.33
100mm	9.20	109.15	41.84		27.80			187.99
150mm	99.62	174.20	20,184.57	12.50	1,054.40	341.35		21,866.64
200mm	1,445.87		180,624.41	554.35			52.66	182,677.29
250mm	189,562.44		17,164.56	830.31				207,557.31
300mm	5,347.89		2,427.30	382.94				8,158.13
350mm	2,120.98		709.26					2,830.24
400mm	1,607.26		656.09					2,263.35
450mm	3,584.83		134.35					3,719.18
500mm	2,142.77		104.58	76.25				2,323.60
600mm	4,213.94		405.62					4,619.56
700mm	1,590.74							1,590.74
800mm	4,680.02							4,680.02
900mm	442.37							442.37
1000mm	2,499.76							2,499.76
1100mm	1,136.29							1,136.29
1200mm	407.80							407.80
1300mm								0.00
1350mm	741.88							741.88
1500mm	485.70							485.70
1800mm	2,018.50							2,018.50
合計	224,137.86	617.07	222,497.65	1,856.35	1,298.40	401.69	52.66	450,861.68

過去5箇年における管路布設延長実績(直轄工事分)

(単位:m)

種別 管径	ヒューム管 (推進管を含む)	塩化ビニル管 VP	塩化ビニル管 VU	塩化ビニル管 リブ管	耐衝撃性硬質 塩化ビニル管	ステンレス管 SUS	総延長
平成22年度			2,966.10				2,966.10
平成23年度	113.00		3,251.20	51.00	439.70		3,854.90
平成24年度			1,383.60		453.40		1,837.00
平成25年度			3,080.60		104.20	14.20	3,199.00
平成26年度			6,718.50		13.60	0.90	6,733.00
合計	113.00	0.00	10,681.50	51.00	1,010.90	0.00	11,856.40



## 2-2-② 管路(雨水)

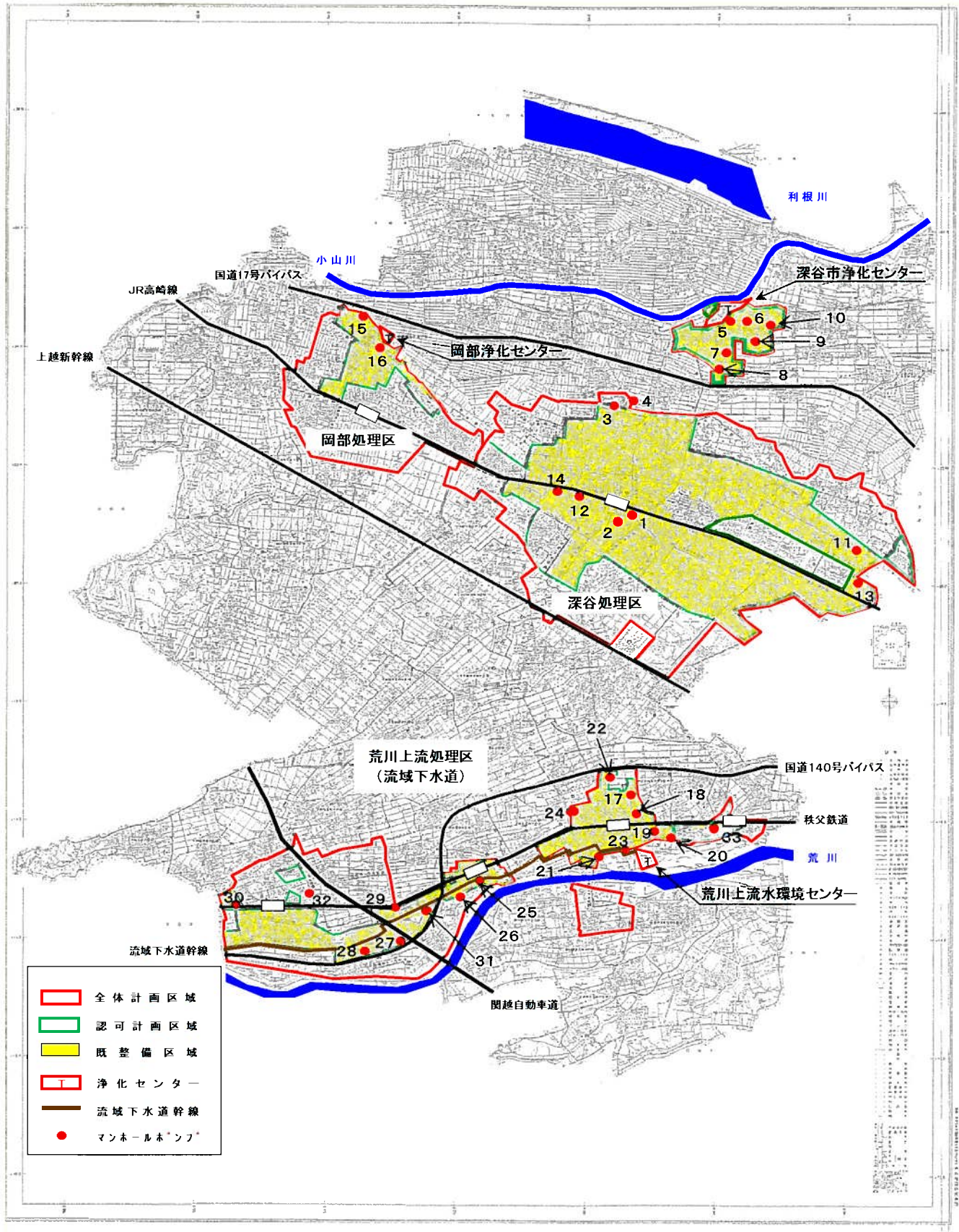
(単位:m)

年度 種別 管径	平成26年度末					
	ヒューム管 (推進管を含む)	カルバート管 BOX・U形	L型ブロック	強化プラス ティック管	材質 不明管	総延長
不明	13.00					13.00
250mm	786.71					786.71
300mm	3,283.23					3,283.23
350mm	1,752.71	69.70				1,822.41
400mm	3,506.58					3,506.58
450mm	4,384.31					4,384.31
500mm	6,112.34					6,112.34
600mm	8,442.72	103.00				8,545.72
650mm	16.60					16.60
700mm	8,096.12	137.90				8,234.02
800mm	5,996.35	312.91		6.86		6,316.12
900mm	5,511.52	10.45				5,521.97
1000mm	5,415.43	628.57			135.30	6,179.30
1100mm	3,819.34	425.27				4,244.61
1200mm	2,815.11	563.30				3,378.41
1300mm	354.06	367.79				721.85
1350mm	2,919.89					2,919.89
1400mm	337.04	302.00				639.04
1500mm	1,967.13	481.63	4.75		12.30	2,465.81
1600mm	98.30	617.38				715.68
1650mm	2,002.70					2,002.70
1800mm	1,566.79	143.45	31.45			1,741.69
1900mm	46.48	461.17	390.50			898.15
2000mm	828.45	1,917.80			29.00	2,775.25
2100mm		319.83	110.40			430.23
2200mm	271.84	428.57				700.41
2300mm		1,215.82				1,215.82
2400mm	619.02	1,347.05			141.30	2,107.37
2500mm		1,225.82				1,225.82
2600mm	290.85	148.50				439.35
2700mm		284.96				284.96
2800mm	429.59					429.59
3000mm		1,239.27				1,239.27
3100mm		404.25				404.25
3200mm		592.60				592.60
3400mm		1,344.24				1,344.24
3500mm		7.80				7.80
3600mm		796.39				796.39
合計	71,684.21	15,897.42	537.10	6.86	317.90	88,443.49

### 過去5箇年における管路布設延長実績(直轄工事分)

種別 管径	ヒューム管 (推進管を含む)	カルバート管 BOX・U形	L型ブロック	強化プラス ティック管	総延長
平成22年度	329.90	125.40			455.30
平成23年度	259.10	251.60			510.70
平成24年度	204.30	121.40			325.70
平成25年度	103.90	120.00			223.90
平成26年度	61.50				61.50
合計	958.70	618.40	0.00	0.00	1,577.10

## 2-3 マンホールポンプ配置図



## 2-3 マンホールポンプ一覧

番号	名称	設置場所	設置年度	備考
1	観月橋	西島5丁目1-27	昭和61年(平成3年更新)	
2	西島5丁目	西島5丁目10-46地先	昭和61年	
3	康田橋	田谷45-4	平成10年	
4	大堀川	田谷10番地	平成16年	
5	No.1新井地区	上敷免2番地先	平成2年	
6	No.2新井地区	新井398-1地先	平成元年	
7	No.3新井地区	新井280	平成3年	
8	No.4新井地区	明戸607番地	平成4年	
9	No.5新井地区	新井423地先	平成6年	
10	No.6新井地区	新井1057-3	平成7年	
11	東方町5丁目	東方町5丁目5-1地先	平成18年	
12	元宮橋	元宮橋南側	平成20年	
13	東方下原	幡羅町1丁目5-1地先	平成20年	
14	萱場	萱場442-1地先	平成21年	
15	岡部1	中宿歴史公園内	平成16年	
16	岡部2	岡95-3番地地先	平成20年	
17	長在家1	長在家152地先	平成13年	
18	長在家2	長在家545地先	平成17年	
19	菅沼	菅沼206地先	平成14年	
20	菅沼2	菅沼513地先	平成21年	
21	田中1	田中258地先	平成16年	
22	田中2	田中2585-1地先	平成19年	
23	田中3	菅沼937-2	平成21年	
24	上原	上原421	平成21年	
25	花園第1	黒田309-3地先	平成8年	
26	花園第2	黒田918地先	平成15年	
27	花園第3	黒田582付近	平成17年	
28	花園第4	荒川866付近	平成18年	
29	花園第5	荒川1389	平成19年	
30	花園第6	小前田61-1	平成20年	
31	花園第7	黒田803-1地先	平成20年	
32	花園第8	小前田1898地先	平成24年	
33	川本明戸	川本明戸193-4地先	平成25年	

## ○マンホールポンプ現況写真

・萱場マンホールポンプ



・元宮橋マンホールポンプ



・花園第6マンホールポンプ(制御盤・マンホールポンプ)



## ○マンホールポンプ現況写真

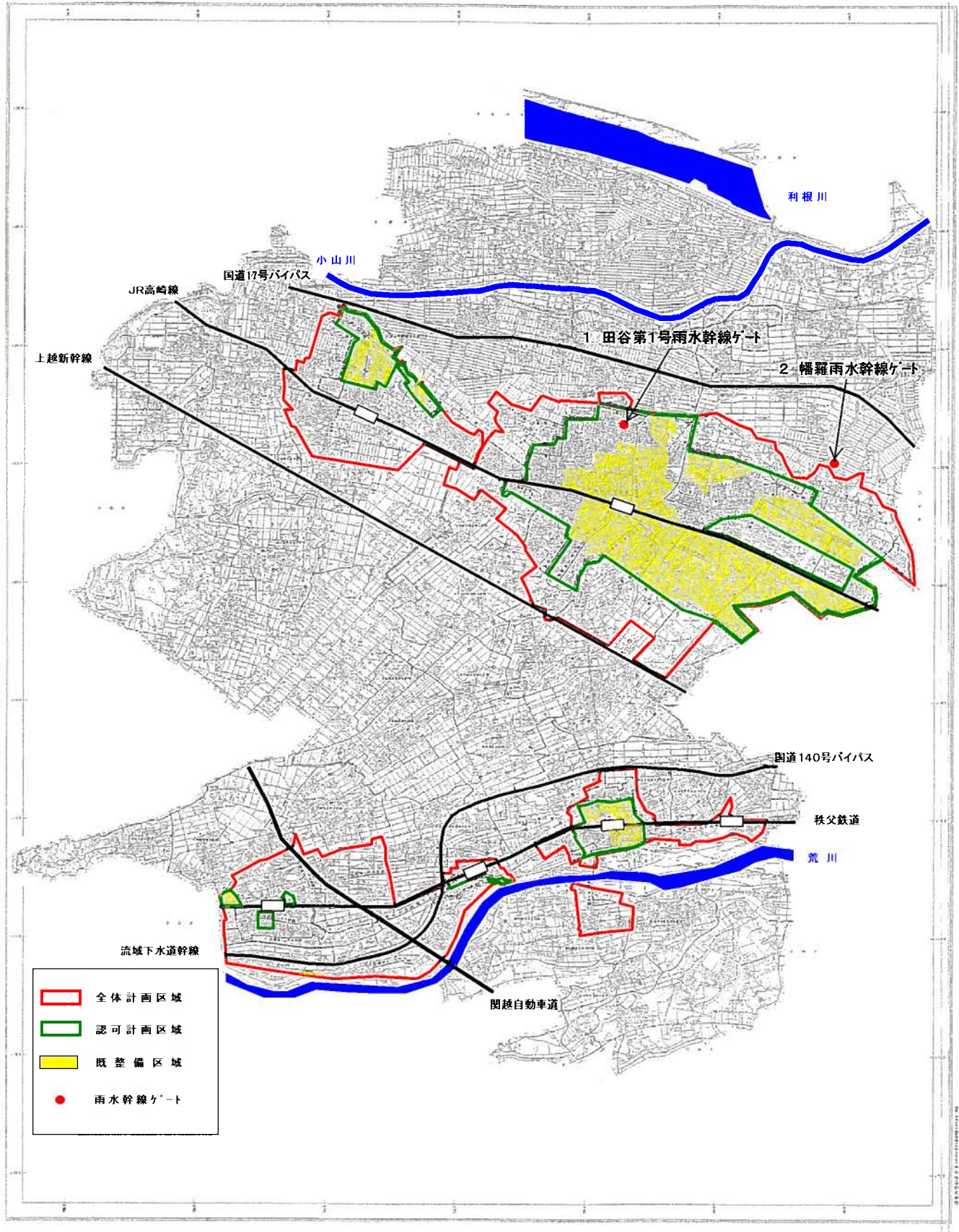
・東方下原マンホールポンプ(制御盤・マンホールポンプ)



・田中1マンホールポンプ(制御盤・マンホールポンプ)



## 2-4 放流ゲート配置図



## 2-4 放流ゲート一覧

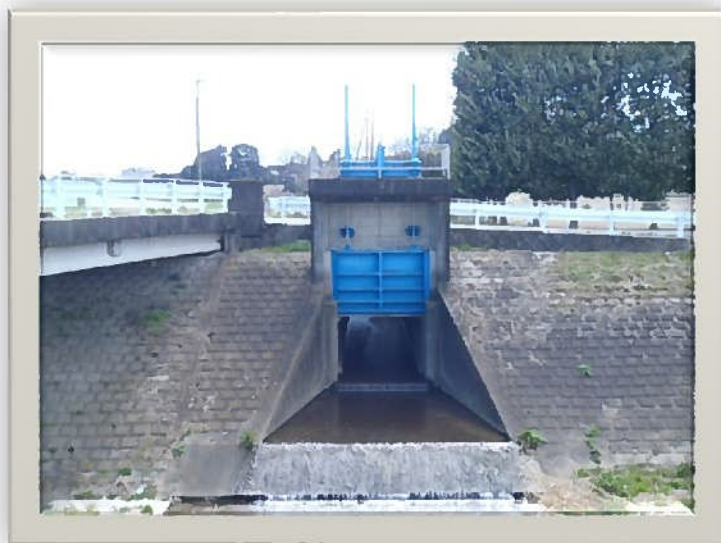
番号	名称	設置場所	備考
1	田谷第1号幹線ゲート	田谷216-3付近	
2	幡羅雨水幹線ゲート	城下公園付近	

### ○雨水幹線ゲート現況写真

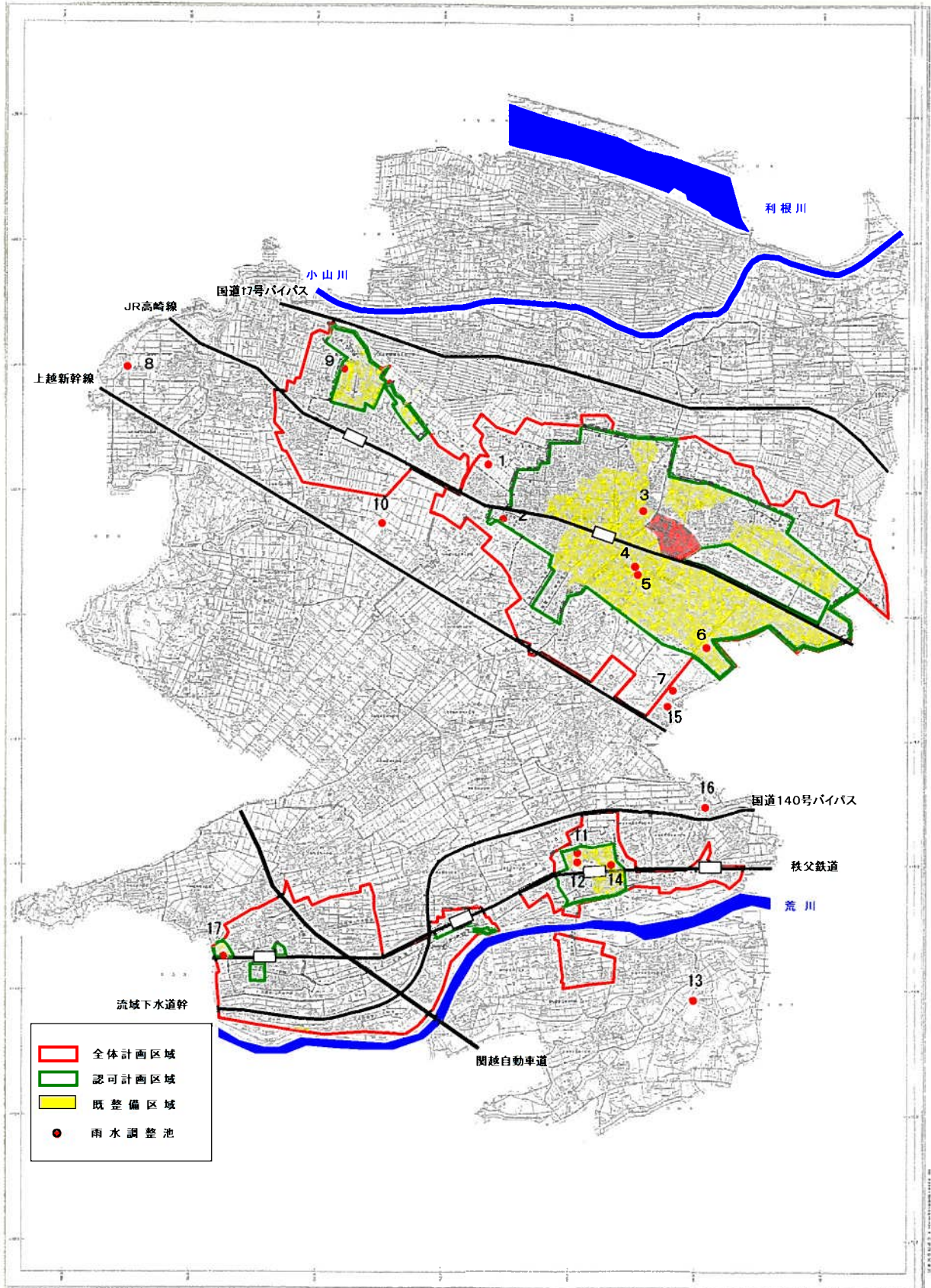
・田谷第1号雨水幹線ゲート



・幡羅雨水幹線ゲート



## 2-5 調整池配置図





## 2-5 調整池一覽

番号	名称	所在地	面積	所有者	管理者
1	宿根	深谷市宿根 84-41	182.64㎡	深谷市	深谷市
2	萱場	深谷市萱場 381-22	228.00㎡	深谷市	深谷市
3	稲荷町	深谷市稲荷町 82-5	403.40㎡	深谷市	深谷市
4	秋元町北	深谷市秋元町 145-44	172.35㎡	深谷市	深谷市
5	秋元町南	深谷市秋元町 143-9	194.34㎡	深谷市	深谷市
6	上柴町	深谷市上柴町東7丁目 5-94	168.10㎡	深谷市	深谷市
7	上野台工業団地	深谷市上野台 1400-4	3,778.00㎡	深谷市	深谷市
8	岡部大寄	深谷市榛沢 298-1 外29筆	8,577.18㎡	深谷市	深谷市
9	岡中央	深谷市岡(岡中央地区)	1,000.00㎡	深谷市	深谷市
10	岡部南岡	深谷市岡部 2178-24	783.46㎡	深谷市	深谷市
11	川本ファミリータウン北	深谷市上原 433-3	389.00㎡	深谷市	深谷市
12	川本ファミリータウン南	深谷市田中 2252-32	352.00㎡	深谷市	深谷市
13	白草台	深谷市白草台 1565-1	19,394.00㎡	深谷市	深谷市
14	武川中央	深谷市武川 339	3,098.42㎡	深谷市	深谷市
15	折之口	深谷市折之口 1911-3 外1筆	9,411.00㎡	深谷市	熊谷市
16	長在家	深谷市長在家 2870-1	2,817.00㎡	深谷市	熊谷市
17	緑台	深谷市緑台21-4	1,655.49㎡	深谷市	深谷市

### ○調整池 現況写真

4 秋元町北



6 上柴町



○調整池 現況写真

8 岡部大寄



9 岡中央



12 川本ファミリータウン南



13 白草台



14 武川中央



15 折之口



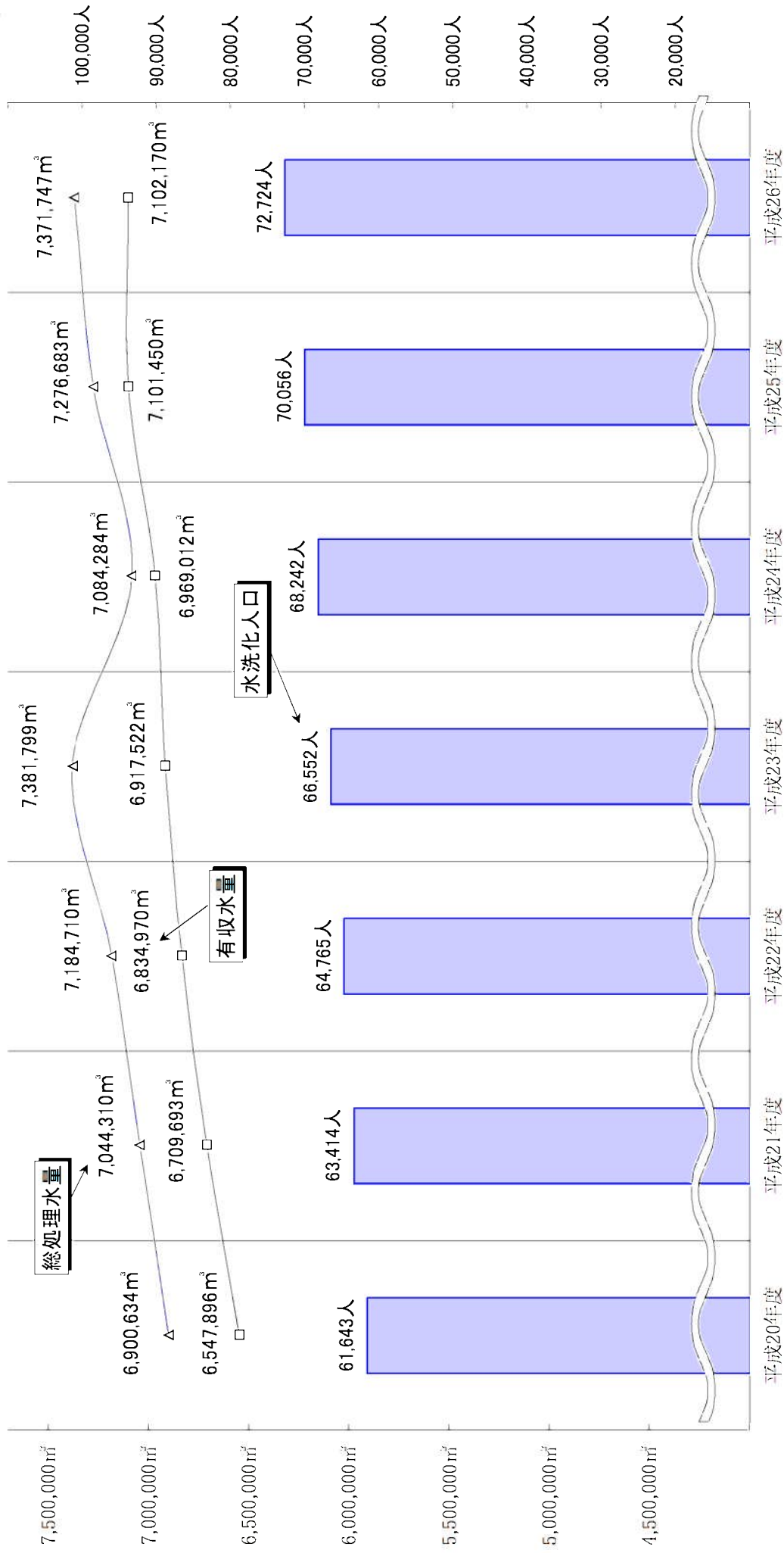
# 3 業 務

### 3-1 業務統計

項	目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
行政区域内人口	(A)	人	146,189	145,918	145,406
全体計画人口		人	109,200	109,200	109,200
処理区域内人口	(B)	人	78,494	79,792	81,767
水洗化人口	(C)	人	68,242	70,056	72,724
水洗化戸数		戸	27,097	27,816	28,970
普及率	(B/A)	%	53.7	54.7	56.2
水洗化率	(C/B)	%	86.9	87.8	88.9
下水道管布設延長		km	476	480	487
処理状況	年間総処理水量	m <sup>3</sup>	7,084,284	7,276,683	7,371,747
	一日平均処理水量	m <sup>3</sup>	19,409	19,936	20,197
	年間汚泥量	m <sup>3</sup>	6,762	6,306	6,357
	一日汚泥量	m <sup>3</sup>	19	17	17
	年間有収水量	m <sup>3</sup>	6,969,012	7,101,450	7,102,170
有収率		%	98.4	97.6	96.3
収益的収入		千円	1,671,080	1,642,878	2,182,192
下水道使用料		千円	633,033	650,396	650,842
収益的支出		千円	1,682,846	1,670,047	2,290,220
当年度純利益(△損失)		千円	△ 11,766	△ 27,169	△ 108,028
使用料単価		円/m <sup>3</sup>	90.84	91.59	91.64
汚水処理原価		円/m <sup>3</sup>	225.23	216.54	222.85
逆ざや		円/m <sup>3</sup>	134.39	124.95	131.21
経費回収率		%	40.3	42.3	41.1
職員数	損益勘定職員数	人	9	9	9
	資本勘定職員数	人	8	8	9
	計	人	17	17	18

※下水道使用料、収益的収入、収益的支出については、税抜きです。

### 3-2 年間総処理水量・有収水量及び水洗化人口の推移



◎平成20年度までは、企業会計【深谷市】と特別会計【岡部町・川本町・花園町】との合算値。

### 3-3 下水道普及率と水洗化率

#### 深谷市全体

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	147,902	73,282	49.5%	60,732	82.9%
H20	147,700	74,822	50.7%	61,643	82.4%
H21	147,749	76,827	52.0%	63,414	82.5%
H22	147,573	77,603	52.6%	64,765	83.5%
H23	147,140	77,943	53.0%	66,552	85.4%
H24	146,189	78,494	53.7%	68,242	86.9%
H25	145,918	79,792	54.7%	70,056	87.8%
H26	145,406	81,767	56.2%	72,724	88.9%

#### 深谷処理区

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	103,689	62,283	60.1%	52,193	83.8%
H20	103,316	63,501	61.5%	52,960	83.4%
H21	103,020	65,001	63.1%	54,341	83.6%
H22	102,752	65,634	63.9%	55,441	84.5%
H23	102,391	65,732	64.2%	56,950	86.6%
H24	101,659	65,998	64.9%	58,413	88.5%
H25	101,555	66,761	65.7%	59,876	89.7%
H26	101,107	68,495	67.7%	62,193	90.8%

#### 岡部処理区

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	18,860	3,167	16.8%	2,544	80.3%
H20	18,913	3,379	17.9%	2,602	77.0%
H21	18,985	3,600	19.0%	2,776	77.1%
H22	18,995	3,680	19.4%	2,867	77.9%
H23	19,024	3,738	19.6%	2,898	77.5%
H24	18,871	3,868	20.5%	2,970	76.8%
H25	18,813	3,950	21.0%	3,102	78.5%
H26	18,791	4,094	21.8%	3,234	79.0%

#### 荒川上流処理区(川本処理分区)

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	12,336	3,466	28.1%	2,985	86.1%
H20	12,541	3,525	28.1%	2,989	84.8%
H21	12,717	3,668	28.8%	3,011	82.1%
H22	12,707	3,695	29.1%	3,133	84.8%
H23	11,912	3,818	32.1%	3,218	84.3%
H24	12,524	3,865	30.9%	3,252	84.1%
H25	12,412	4,078	32.9%	3,358	82.3%
H26	12,329	4,138	33.6%	3,483	84.2%

#### 荒川上流処理区(花園処理分区)

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	13,017	4,366	33.5%	3,010	68.9%
H20	12,930	4,417	34.2%	3,092	70.0%
H21	13,027	4,558	35.0%	3,286	72.1%
H22	13,119	4,594	35.0%	3,324	72.4%
H23	13,813	4,655	33.7%	3,486	74.9%
H24	13,135	4,763	36.3%	3,607	75.7%
H25	13,138	5,003	38.1%	3,720	74.4%
H26	13,179	5,040	38.2%	3,814	75.7%

### 3-4 区域別整備状況

#### 深谷処理区

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
整備面積	24.0ha	9.4ha	4.1ha	4.0ha	0.8ha	18.0ha	
累計整備面積	1,176.4ha	1,185.8ha	1,189.9ha	1,193.9ha	1,194.7ha	1,212.7ha	
事業認可面積	1,248.3ha	1,248.3ha	1,248.3ha	1,331.5ha	1,331.5ha	1,331.5ha	
整備区域全体面積	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	
整備率	対事業認可面積	94.2%	95.0%	95.3%	89.7%	89.7%	91.1%
	対整備区域全体面積	57.1%	57.6%	57.8%	58.0%	58.0%	58.9%

#### 岡部処理区

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
整備面積	1.2ha	1.1ha	1.8ha	2.4ha	0.0ha	1.7ha	
累計整備面積	71.7ha	72.8ha	74.6ha	77.0ha	77.0ha	78.7ha	
事業認可面積	87.0ha	87.0ha	87.0ha	87.0ha	87.0ha	87.0ha	
整備区域全体面積	460.0ha	460.0ha	460.0ha	460.0ha	460.0ha	460.0ha	
整備率	対事業認可面積	82.4%	83.7%	85.7%	88.5%	88.5%	90.5%
	対整備区域全体面積	15.6%	15.8%	16.2%	16.7%	16.7%	17.1%

#### 荒川上流処理区(川本処理分区)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
整備面積	4.0ha	0.0ha	0.0ha	0.0ha	11.7ha	0.0ha	
累計整備面積	98.8ha	98.8ha	98.8ha	98.8ha	110.5ha	110.5ha	
事業認可面積	128.7ha	128.7ha	128.7ha	128.7ha	128.7ha	128.7ha	
整備区域全体面積	290.0ha	290.0ha	290.0ha	290.0ha	290.0ha	290.0ha	
整備率	対事業認可面積	76.8%	76.8%	76.8%	76.8%	85.9%	85.9%
	対整備区域全体面積	34.1%	34.1%	34.1%	34.1%	38.1%	38.1%

#### 荒川上流処理区(花園処理分区)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
整備面積	14.4ha	3.4ha	2.4ha	2.3ha	10.3ha	0.1ha	
累計整備面積	174.8ha	178.2ha	180.6ha	182.9ha	193.2ha	193.3ha	
事業認可面積	219.1ha	219.1ha	219.1ha	219.1ha	219.1ha	219.1ha	
整備区域全体面積	646.0ha	646.0ha	646.0ha	646.0ha	646.0ha	646.0ha	
整備率	対事業認可面積	79.8%	81.3%	82.4%	83.5%	88.2%	88.2%
	対整備区域全体面積	27.1%	27.6%	28.0%	28.3%	29.9%	29.9%

### 3-5 下水道使用料の体系

平成18年1月1日から

【現行】

【改定前】

合併前の深谷市の区域

基本使用料		H23.4.1～
～	20 m <sup>3</sup>	1,680 円
超過使用料		
21 m <sup>3</sup>	～ 40 m <sup>3</sup>	31.5 円
41 m <sup>3</sup>	～ 60 m <sup>3</sup>	115.5 円
61 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	126.0 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	136.5 円
201 m <sup>3</sup>	～ 500 m <sup>3</sup>	147.0 円
501 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	157.5 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	168.0 円

基本使用料		～H23.4.1
～	40 m <sup>3</sup>	1,890 円
超過使用料		
41 m <sup>3</sup>	～ 60 m <sup>3</sup>	115.5 円
61 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	126.0 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	136.5 円
201 m <sup>3</sup>	～ 500 m <sup>3</sup>	147.0 円
501 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	157.5 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	168.0 円

H23.4.1から深谷区域のみ改定した

合併前の岡部町の区域

基本使用料		
～	20 m <sup>3</sup>	2,100 円
超過使用料		
21 m <sup>3</sup>	～ 40 m <sup>3</sup>	105.0 円
41 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	115.0 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	126.0 円
201 m <sup>3</sup>	～ 400 m <sup>3</sup>	147.0 円
401 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	168.0 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	199.0 円

合併前の川本町及び花園町の区域

基本使用料		
～	20 m <sup>3</sup>	2,100 円
超過使用料		
21 m <sup>3</sup>	～ 40 m <sup>3</sup>	115.50 円
41 m <sup>3</sup>	～ 60 m <sup>3</sup>	126.00 円
61 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	141.75 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	157.50 円
201 m <sup>3</sup>	～ 400 m <sup>3</sup>	173.25 円
401 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	189.00 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	204.75 円

全ての区域

公衆浴場汚水

1 m <sup>3</sup> につき	31.50 円
----------------------	---------



### 3-6 受益者負担金の状況

区域	1平方メートル当たりの負担金の額
合併前の深谷市の区域	300 円
合併前の岡部町の区域	500 円
合併前の川本町の区域	600 円
合併前の花園町の区域	650 円

#### 徴収実績

年度	公告面積	調定額		収納額	収納率
		現年度分	過年度分		
平成20年度	35.53 ha	現年度分	124,037,090 円	119,009,028 円	95.95 %
		過年度分	20,524,950 円		4,235,390 円
平成21年度	29.74 ha	現年度分	97,096,100 円	90,702,830 円	93.42 %
		過年度分	16,903,482 円		2,532,612 円
平成22年度	13.68 ha	現年度分	64,633,470 円	59,720,250 円	92.40 %
		過年度分	19,210,980 円		3,049,780 円
平成23年度	5.52 ha	現年度分	54,827,040 円	50,741,480 円	92.55 %
		過年度分	19,320,110 円		3,061,020 円
平成24年度	15.53 ha	現年度分	92,704,270 円	88,910,700 円	95.91 %
		過年度分	18,094,140 円		3,204,560 円
平成25年度	4.59 ha	現年度分	48,090,760 円	46,400,370 円	96.49 %
		過年度分	16,761,630 円		3,080,930 円
平成26年度	5.47 ha	現年度分	34,129,940 円	32,449,180 円	95.08 %
		過年度分	16,376,620 円		4,706,960 円

### 3-7 水洗化促進改造資金あっせん状況

年度	融資あっせん	
	申込件数	申込金額
平成20年度	2 件	300,000 円
平成21年度	5 件	1,860,000 円
平成22年度	9 件	3,760,000 円
平成23年度	6 件	1,620,000 円
平成24年度	2 件	830,000 円
平成25年度	2 件	430,000 円
平成26年度	2 件	1,180,000 円

### 3-8 排水設備新設等の申請状況

年度	排水設備新設等確認申請件数			
	新設	増設	改築	合計
平成20年度	750 件	1 件	25 件	776 件
平成21年度	751 件	2 件	37 件	790 件
平成22年度	868 件	5 件	29 件	902 件
平成23年度	716 件	8 件	7 件	731 件
平成24年度	620 件	11 件	7 件	638 件
平成25年度	613 件	20 件	19 件	652 件
平成26年度	544 件	9 件	8 件	561 件
合計	4,862 件	56 件	132 件	5,050 件

※ 新設は、新規接続、単独浄化槽・合併浄化槽からの接続、下水道への継続接続の件数を示す。  
 増設は、宅内排水設備の増設を示す。  
 改築は、汲み取りからの接続を示す。

#### 参考

年度	接続前の排水状況					合計
	なし+下水道	汲み取り	単独浄化槽	合併浄化槽	その他	
平成20年度	401 件	25 件	196 件	153 件	1 件	776 件
平成21年度	398 件	37 件	230 件	123 件	2 件	790 件
平成22年度	464 件	29 件	251 件	153 件	5 件	902 件
平成23年度	443 件	7 件	173 件	100 件	8 件	731 件
平成24年度	464 件	7 件	87 件	69 件	11 件	638 件
平成25年度	468 件	19 件	104 件	41 件	20 件	652 件
平成26年度	444 件	8 件	62 件	38 件	9 件	561 件
合計	3,082 件	132 件	1,103 件	677 件	56 件	5,050 件

※ なし+下水道は、新規接続と下水道への継続接続を示す。  
 その他は、宅内排水設備の増設を示す。

### 3-9 普及促進活動

年度	普及促進	広報掲載	その他
20年度	127 件	-	-
21年度	224 件	-	-
22年度	237 件	2 回	-
23年度	531 件	2 回	イベント時に啓発 ティッシュ配布
24年度	252 件	2 回	イベント時に啓発 ティッシュ配布
25年度	204 件	2 回	イベント時に啓発 ティッシュ配布
26年度	202 件	2 回	-

※ 普及促進は、回覧・郵送・個別訪問・苦情対応等による下水道への接続依頼を行った。

### 3-10 特定事業場の状況

種類	業種・施設の名称	年度末における届出事業場数							
		H19年度 以前	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
4	漬物製造業			1					
5	ソース等製造業								1
17	豆腐等製造業	1	1						
23の2	印刷・製版業等						1		
66の3	旅館業	1							
66の4	学校給食共同調理場	1							
67	洗たく業	1	1						
68	写真現像業	3							
68の2	病院	1							
70の2	自動車分解整備事業					1			
71	自動式車両洗浄施設	5	1						1
71の2	科学技術研究等事業場	2							
72	し尿処理施設								1
74	特定事業場から排出される水の処理施設	1							
計		16	3	1	0	1	1	0	3
合計		25							

※「種類」欄の数字は、水質汚濁防止法第2条第2項で定める特定施設の種類を表す。

### 3-11 水処理・汚泥処理状況 〔 深谷市浄化センター 〕

年月	雨量		水処理状況										汚泥処理状況							
	処理水量		濃縮汚泥				供給汚泥				脱水汚泥									
	合計	日最大	日平均	晴天日平均	雨天日平均	晴天日最大	汚泥量	濃度	汚泥量	濃度	脱水日数	凝集剤	添加率	汚泥量	含水率	固形物量				
mm	m <sup>3</sup> /月	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	%	m <sup>3</sup>	%	日/月	kg/月	%	t/月	%	kg/月					
4月	40.0	483,520	17,907	16,117	24	16,121	6	16,103	4/16	17,907	4,946	2.6	4,712	2.2	29	711	0.71	490.44	79.6	98,254
5月	66.0	500,044	18,778	16,130	22	15,738	9	17,089	5/14	16,488	6,204	2.1	6,319	1.9	31	840	0.71	549.47	79.7	111,434
6月	241.5	622,676	35,277	20,756	18	18,302	12	24,436	6/14	21,770	5,823	1.9	5,900	1.8	30	842	0.76	504.94	80.1	100,401
7月	152.5	566,987	20,406	18,290	15	17,818	16	18,732	7/21	19,092	7,510	1.8	7,873	1.7	31	1,060	0.82	607.85	80.6	117,727
8月	90.5	534,252	20,528	17,234	17	17,105	14	17,406	8/4	18,056	6,599	1.8	6,949	1.5	30	847	0.79	486.64	80.3	95,842
9月	79.5	520,153	20,712	17,338	19	16,996	11	17,831	9/9	18,525	6,675	1.6	7,063	1.4	25	791	0.83	458.95	81.0	101,712
10月	228.0	601,890	38,965	19,416	20	18,057	11	22,737	10/8	21,922	7,264	1.7	7,652	1.5	31	870	0.78	536.47	81.1	101,414
11月	50.5	499,189	19,214	16,640	23	16,394	7	17,446	11/14	18,350	6,476	1.9	6,724	1.8	29	910	0.72	568.03	80.7	109,662
12月	13.5	506,244	17,607	16,330	25	16,327	6	16,347	12/13	17,607	5,370	2.4	5,583	2.1	30	886	0.75	575.91	80.6	109,948
1月	27.0	485,587	17,346	15,664	25	15,571	6	16,051	1/31	17,346	4,788	2.7	4,738	2.1	26	688	0.69	454.62	80.0	87,652
2月	16.0	438,557	17,219	15,663	20	15,542	8	15,966	2/7	16,581	4,941	2.7	5,096	2.2	25	780	0.71	549.96	81.0	104,757
3月	38.5	486,680	16,924	15,699	21	15,685	10	15,730	3/11	16,924	4,573	2.7	4,784	2.7	31	884	0.70	584.27	80.2	115,479
合計	1,043.5	6,245,779	-	-	249	-	116	-	-	-	71,169	-	73,393	-	348	10,109	-	6,367.55	-	1,254,282
最大	241.5	622,676	38,965	20,756	-	18,302	-	24,436	10/8	21,922	7,510	-	7,873	-	-	1,060	0.83	607.85	81.1	117,727
平均	86.9	520,482	21,740	17,106	-	16,638	-	17,990	-	-	5,931	2.2	6,116	1.9	-	842	0.75	530.63	80.4	104,524

※雨天の当日と翌日を雨天日とする。

〔 深谷市岡部浄化センター 〕

年月	雨量 mm	水処理状況										汚泥処理状況							
		処理水量					供給汚泥					脱水汚泥							
		合計	日最大	日平均	晴天日平均 日数	晴天日平均 m <sup>3</sup> /日	雨天日平均 日数	雨天日平均 m <sup>3</sup> /日	晴天日最大 日数	晴天日最大 m <sup>3</sup> /日	汚泥量 m <sup>3</sup>	汚泥量 濃度	脱水日数 日/月	凝集剤 kg/月	添加率 %	汚泥量 t/月	含水率 %	固形物量 kg/月	
4月	40.0	24,138	850	805	24	803	6	811	4/27	843	358	370	1.1	13	130	1.16	28.98	86.0	4,052
5月	66.0	25,071	1,029	809	23	806	8	818	5/2	845	333	344	1.0	13	120	1.27	24.69	86.2	3,408
6月	241.5	25,689	1,344	856	16	803	14	918	6/15	872	318	326	1.0	13	100	1.33	22.50	86.0	3,148
7月	152.5	25,843	931	834	15	840	16	828	7/6	888	332	315	1.0	13	130	1.26	19.15	83.0	3,230
平成26年 8月	90.5	25,251	1,058	815	18	802	13	832	8/13	854	311	316	1.1	13	130	1.33	23.25	84.6	3,582
9月	79.5	24,274	945	809	21	802	9	827	9/21	838	313	311	0.9	13	130	1.67	19.29	85.2	2,868
10月	217.0	26,573	1,328	857	23	816	7	999	10/23	877	287	277	0.8	11	100	1.66	14.73	84.3	2,317
11月	50.5	24,572	935	819	23	814	7	837	11/3	879	334	319	1.0	12	120	1.27	22.10	85.6	3,185
12月	13.5	25,810	968	833	26	839	5	797	12/31	986	339	379	1.0	14	130	1.29	22.97	85.8	3,696
1月	27.0	25,523	870	823	24	826	7	815	1/12	870	341	355	1.0	13	130	1.30	24.34	85.9	3,439
平成27年 2月	16.0	23,366	900	835	22	841	6	811	2/11	900	315	327	1.0	12	110	1.32	22.48	86.0	3,149
3月	38.5	26,106	898	840	24	841	7	847	3/21	880	365	353	1.0	13	120	1.28	24.76	86.0	3,466
合計	1,032.5	302,216	-	-	259	-	105	-	-	-	3,946	3,992	-	153	1,450	-	269.24	-	39,540
最大	241.5	26,573	1,344	857	-	841	-	999	10/27	986	365	379	-	-	130	1.67	28.98	86.2	4,052
平均	86.0	25,185	1,005	828	-	819	-	845	-	-	329	333	1.0	-	121	1.35	22.44	85.4	3,295

※雨天の当日と翌日を雨天日とする。

### 3-12 水質試験等成績表

#### ①水質分析（流入水・放流水試験）

分析項目	単位	放流基準	深谷市浄化センター		深谷市岡部浄化センター	
			流入水	放流水	流入水	放流水
水素イオン濃度 (PH)	pH	5.8~8.6	7.5	7.2	7.3	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	15	186	2.2	165	1.5
化学的酸素要求量 (CODMn)	mg/l	-	109	9.8	102	6.7
浮遊物質量 (SS)	mg/l	15	120	5.0未満	131	5.0未満
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3,000	92,800	1.7	135,000	18
ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	30	16	2未満	17	2未満
窒素含有量	mg/l	120	45	10	25	7.5
磷含有量	mg/l	15	8	0.6	3.3	1.9
カドミウム及びその化合物	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
シアン化合物	mg/l	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
有機磷化合物	mg/l	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
鉛及びその化合物	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
六価クロム化合物	mg/l	0.5	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
水銀及びアルキル水銀及びその他の水銀化合物	mg/l	0.005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
アルキル水銀化合物	mg/l	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.003	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/l	0.3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ジクロロメタン	mg/l	0.2	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
四塩化炭素	mg/l	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.05	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
チウラム	mg/l	0.05	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
シマジン	mg/l	0.03	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
チオベンカルブ	mg/l	0.2	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ベンゼン	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
セレン及びその化合物	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
1,4-ジオキサン	mg/l	0.5	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
フェノール類含有量	mg/l	5	0.1未満	0.1未満	0.05	0.1未満
銅含有量	mg/l	3	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
亜鉛含有量	mg/l	2	0.05	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性鉄含有量	mg/l	10	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
溶解性マンガン含有量	mg/l	10	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
クロム含有量	mg/l	2	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ふっ素及びその化合物	mg/l	8	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
ほう素及びその化合物	mg/l	10	0.1	0.1未満	0.05	0.05
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/l	100	14	7	6	7

※各値は、年間平均値です。

②汚泥分析（汚泥含有試験）

分析項目	単位	普通肥料基準	深谷市浄化センター	深谷市岡部浄化センター
水分	%	-	79.6	86.3
強熱減量	%	-	91	86
銅及びその化合物	mg/kg	-	414	146
亜鉛及びその化合物	mg/kg	-	415	277
鉄及びその化合物	mg/kg	-	2,627	1,825
マンガン及びその化合物	mg/kg	-	89	110
クロム及びその化合物	mg/kg	500以下	20未満	20未満
カドミウム及びその化合物	mg/kg	5以下	0.4	0.4
シアン化合物	mg/kg	-	1.0未満	1.0未満
有機燐化合物	mg/kg	-	0.1未満	0.1未満
鉛及びその化合物	mg/kg	100以下	12	7
砒素及びその化合物	mg/kg	50以下	4.1	2.2
水銀及びアルキル水銀 その他水銀化合物	mg/kg	2以下	0.2	0.3
アルキル水銀化合物	mg/kg	-	0.01未満	0.01未満
ポリ塩化ビフェニル	mg/kg	-	0.01未満	0.01未満
ニッケル又はその化合物	mg/kg	300以下	12	15

・「肥料取締法の一部を改正する法律附則第二条に規定する普通肥料に該当する肥料を定める省令」に定める肥料の公定規格（下水汚泥肥料）

・各値は、年間平均値です。

③汚泥分析（汚泥溶出試験）

分析項目	単位	判定基準	深谷市浄化センター	深谷市岡部浄化センター
アルキル水銀化合物	mg/l	検出されないこと	不検出	不検出
水銀またはその化合物	mg/l	0.005以下	0.0005未満	0.0005未満
カドミウム又はその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
鉛又はその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
有機リン化合物	mg/l	1以下	0.1未満	0.1未満
六価クロム化合物	mg/l	1.5以下	0.05未満	0.05未満
砒素又はその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
シアン化合物化合物	mg/l	1以下	0.1未満	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.003以下	0.0005未満	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1以下	0.01未満	0.01未満
ジクロロメタン	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満
四塩化炭素	mg/l	0.02以下	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04以下	0.004未満	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1以下	0.02未満	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4以下	0.04未満	0.04未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3以下	0.01未満	0.01未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06以下	0.006未満	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02以下	0.002未満	0.002未満
チウラム	mg/l	0.06以下	0.006未満	0.006未満
シマジン	mg/l	0.03以下	0.003未満	0.003未満
チオベンカルブ	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満
ベンゼン	mg/l	0.1以下	0.01未満	0.01未満
セレン及びその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満

・判定基準値：金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令（別表第一）により

・各値は、年間平均値です。

④下水汚泥放射性物質分析結果

単位:Bq(ベクレル)/kg(キログラム)

処理場名	試料名	採取日	放射性ヨウ素	放射性セシウム		
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	セシウム合計
深谷市浄化センター	脱水汚泥	9月9.10.11日	不検出	不検出	不検出	不検出
		11月11.12.13日	不検出	不検出	不検出	不検出
深谷市岡部浄化センター	脱水汚泥	9月11日	35	不検出	不検出	不検出
		11月13日	不検出	不検出	不検出	不検出



# 4 財 務

## 4-1 費用構成と汚水処理原価・使用料単価

科目	年度 区分	平成24年度			平成25年度			
		金額 (円)	構成率 (%)	汚水処理 原価 (円)	金額 (円)	構成率 (%)	汚水処理 原価 (円)	
総費用（汚水処理原価）	維持管理費	人件費	40,448,789	2.6	5.80	37,113,216	2.3	5.23
		備消耗品費	1,606,299	0.1	0.23	2,894,955	0.2	0.41
		薬品費	20,752,230	1.3	2.98	23,634,200	1.5	3.33
		光熱水費	2,677,086	0.2	0.38	3,131,820	0.2	0.44
		動力費	50,425,444	3.2	7.24	59,816,624	3.8	8.42
		修繕費	38,387,632	2.4	5.51	25,927,979	1.6	3.65
		通信運搬費	1,393,878	0.1	0.20	1,468,630	0.1	0.21
		手数料	801,553	0.1	0.12	326,207	0.0	0.05
		委託料	242,836,985	15.5	34.85	235,777,028	14.9	33.20
		賃借料	995,154	0.1	0.14	995,154	0.1	0.14
		負担金	98,329,338	6.3	14.11	105,119,386	6.6	14.80
		その他	1,343,757	0.1	0.19	1,719,960	0.1	0.24
		資本費	減価償却費	691,362,047	44.0	99.21	697,981,255	44.1
	支払利息	377,884,796	24.1	54.22	340,944,501	21.5	48.01	
その他	351,454	0.0	0.05	901,730	0.1	0.13		
計	1,569,596,442	100.0	225.23	1,537,752,645	100.0	216.52		
下水道使用料(使用料単価)		633,032,716		90.84	650,395,713		91.59	
有収水量 (m3)		6,969,012			7,101,450			

$$\text{○汚水処理原価} = \frac{\text{汚水処理経費(維持管理費+資本費)}}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{○使用料単価} = \frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$$

- ◎ 汚水処理原価は、本来の負担すべき経費を算出するため、分流式経費の繰入基準を適用していない数値です。
- ◎ 構成率および汚水処理原価について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
- ◎ 本表は税抜きで作成しています。

平成26年度			主なもの
金額 (円)	構成率 (%)	汚水処理 原価 (円)	
43,586,111	2.8	6.14	給料、手当、法定福利費
2,110,275	0.1	0.30	水質試験用消耗品、機械電気用消耗品など
0	0.0	0.00	高分子凝集剤、次亜塩素、消臭剤など ※1
3,058,046	0.2	0.43	事務所電気料、水道料金など
65,427,808	4.1	9.21	終末処理場およびマンホールポンプ電気料
45,655,787	2.9	6.43	処理場内の設備、マンホール設備など
1,661,034	0.1	0.23	電話料、郵便料など
199,100	0.0	0.03	放射能測定検査、浄化槽法定検査など
270,319,600	17.1	38.06	処理場運転管理業務、汚泥収集・運搬・処理業務など
910,235	0.1	0.13	備前渠用水占用料、JR用地賃借料など
103,166,430	6.5	14.53	流域下水道維持管理費、下水道使用料徴収事務
2,375,417	0.2	0.33	研修費、保険料、燃料費、旅費など
708,911,847	44.8	99.82	建物、構築物、機械装置、車両運搬具、工具器具備品、施設利用権など ※2
326,332,539	20.6	45.95	企業債利息
9,023,474	0.6	1.27	
1,582,737,703	100.0	222.85	
650,841,926		91.64	
7,102,170			

※1 H26は浄化センター運転管理等業務委託費に薬品費が含まれるため、薬品費としての計上はありません。

※2 企業会計制度改正により、H26は長期前受金戻入額を控除した金額となっています。

## 4-2 比較損益計算書

### ○収入の部

科目	年度 区分	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
		金額	構成率	対前年度 伸び率	金額	構成率	対前年度 伸び率	金額	構成率	対前年度 伸び率
		(千円)	(%)	(%)	(千円)	(%)	(%)	(千円)	(%)	(%)
下水道使用料		633,033	37.9	0.7	650,396	29.8	2.7	650,842	29.8	0.1
他会計負担金		81,798	4.9	0.4	84,285	3.9	3.0	83,418	3.8	△ 1.0
その他営業収益		672	0.0	△ 47.1	102	0.0	△ 84.8	762	0.0	647.1
営業収益		715,502	42.8	0.6	734,783	33.7	2.7	735,022	33.7	0.0
受取利息		154	0.0	14.9	167	0.0	8.4	177	0.0	6.0
他会計補助金		952,988	57.0	0.2	907,299	41.6	△ 4.8	837,193	38.4	△ 7.7
長期前受金戻入		0	-	-	0	-	-	572,620	26.2	皆増
雑収益		2,436	0.1	7.9	630	0.0	△ 74.1	675	0.0	7.1
営業外収益		955,577	57.2	0.2	908,095	41.6	△ 5.0	1,410,665	64.6	55.3
太陽光発電売電収入		0	-	-	0	-	-	36,504	1.7	皆増
附帯事業収益		0	-	-	0	-	-	36,504	1.7	皆増
固定資産売却益		0	-	-	0	-	-	0	-	-
その他		0	-	-	0	-	-	0	-	-
特別利益		0	-	-	0	-	-	0	-	-
収益合計		1,671,079	100.0	0.4	1,642,878	100.0	△ 1.7	2,182,192	100.0	32.8

### ○費用の部

科目	年度 区分	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
		金額	構成率	対前年度 伸び率	金額	構成率	対前年度 伸び率	金額	構成率	対前年度 伸び率
		(千円)	(%)	(%)	(千円)	(%)	(%)	(千円)	(%)	(%)
管渠費		44,819	2.7	15.8	42,327	1.8	△ 5.6	37,327	1.6	△ 11.8
処理場費		337,175	20.0	4.3	333,118	14.5	△ 1.2	367,758	16.1	10.4
普及促進費		14,059	0.8	54.2	13,251	0.6	△ 5.7	15,364	0.7	15.9
総係費		71,378	4.2	△ 12.6	72,076	3.1	1.0	81,517	3.6	13.1
減価償却費		744,924	44.3	1.6	753,047	32.9	1.1	1,338,147	58.4	77.7
資産減耗費		351	-	-	902	-	-	9,023	-	-
流域下水道管理運営費		59,696	3.5	△ 0.6	65,027	2.8	8.9	64,832	2.8	△ 0.3
営業費用		1,272,403	75.6	2.1	1,279,748	55.9	0.6	1,913,969	83.6	49.6
支払利息		406,583	24.2	△ 4.6	386,396	16.9	△ 5.0	368,120	16.1	△ 4.7
雑支出		72	0.0	△ 55.8	56	0.0	△ 22.2	159	0.0	183.9
営業外費用		406,655	24.2	△ 4.6	386,451	16.9	△ 5.0	368,279	16.1	△ 4.7
太陽光発電事業費用		0	-	-	0	-	-	4,341	0.2	皆増
附帯事業費用		0	-	-	0	-	-	4,341	0.2	皆増
過年度損益修正損		3,788	0.2	△ 11.4	3,847	0.2	1.6	339	0.0	△ 91.2
その他特別損失		0	-	-	0	-	-	3,292	0.1	皆増
特別損失		3,788	0.2	△ 11.4	3,847	0.2	1.6	3,631	0.2	△ 5.6
費用合計		1,682,846	100.0	0.4	1,670,047	100.0	△ 0.8	2,290,220	100.0	37.1

当年度純利益	0	-	0	-	0	-
当年度純損失	11,766	7.2	27,169	130.9	108,028	297.6
前年度繰越利益剰余金	0	-	0	-	0	-
前年度繰越欠損金	10,976	皆増	22,742	107.2	78,836	246.7
当年度末処分利益剰余金	0	-	0	-	0	-
利益剰余金処分額	0	-	0	-	0	-
当年度末処理欠損金	22,742	107.2	49,911	119.5	186,863	274.4

※ 金額及び構成率は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



### 4-3 比較貸借対照表

#### ○資産の部

年度 区分 科目		平成24年度			平成25年度			平成26年度		
		金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)
固 定 資 産	有形固定資産	52,467,418	96.8	△ 0.1	52,510,998	116.1	0.1	43,138,822	95.4	△ 17.8
	土地	1,944,240	3.6	0.1	1,944,850	4.3	0.0	1,945,089	4.3	0.0
	建物	2,699,047	5.0	△ 2.4	2,633,148	5.8	△ 2.4	931,254	2.1	△ 64.6
	構築物	43,196,607	79.7	0.2	42,986,078	95.0	△ 0.5	36,647,034	81.0	△ 14.7
	機械及び装置	4,597,541	8.5	△ 1.2	4,564,248	10.1	△ 0.7	3,358,296	7.4	△ 26.4
	車輛運搬具	1,567	0.0	29.3	1,384	0.0	△ 11.7	1,482	0.0	7.1
	工具器具及び備品	24,128	0.0	0.5	24,478	0.1	1.5	27,633	0.1	12.9
	建設仮勘定	4,288	0.0	皆増	356,811	0.8	8,221.2	228,035	0.5	△ 36.1
	無形固定資産	606,697	1.1	7.3	601,554	1.3	△ 0.8	593,059	1.3	△ 1.4
	施設利用権	605,704	1.1	7.3	600,560	1.3	△ 0.8	592,591	1.3	△ 1.3
	電話加入権	994	0.0	0.0	994	0.0	0.0	467	0.0	△ 53.0
	投資	406	0.0	0.0	414	0.0	2.0	414	0.0	0.0
	出資金	406	0.0	0.0	406	0.0	0.0	406	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	8	0.0	皆増	8	0.0	0.0
計	53,074,530	98.0	0.0	53,112,966	117.4	0.1	43,732,295	96.7	△ 17.7	
流 動 資 産	現金及び預金	990,027	1.8	△ 3.0	994,431	2.2	0.4	1,290,109	2.9	29.7
	未収金	105,920	0.2	△ 6.4	160,560	0.4	51.6	247,014	0.5	53.8
	貸倒引当金	0	—	—	0	—	—	35,555	0.1	皆増
	前払金	0	—	—	0	—	—	1,035	—	—
	その他流動資産	4,276	0.0	4,176.0	2,121	0.0	△ 50.4	100	0.0	△ 95.3
計	1,100,224	2.0	△ 2.9	1,157,112	2.6	5.2	1,502,703	3.3	29.9	
資産合計	54,174,754	100.0	△ 0.1	54,270,078	100.0	0.2	45,234,998	100.0	△ 16.6	

※ 金額及び構成率は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

## ○負債の部

年度 区分 科目		平成24年度			平成25年度			平成26年度		
		金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)
固定負債	企業債	0	-	-	0	-	-	14,828,026	32.8	皆増
	建設改良等の財源に充てるための企業債	0	-	-	0	-	-	14,828,026	32.8	皆増
	引当金	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0
	修繕引当金	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0
	計	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0	14,918,666	33.0	16,359.3
流動負債	企業債	0	-	-	0	-	-	957,846	2.1	皆増
	建設改良等の財源に充てるための企業債	0	-	-	0	-	-	957,846	2.1	皆増
	未払金	202,924	0.4	△ 35.6	111,662	0.2	△ 45.0	410,822	0.9	267.9
	前受金	132	0.0	22.2	111	0.0	△ 15.9	108	0.0	△ 2.7
	引当金	0	-	-	0	-	-	7,716	0.0	皆増
	賞与引当金	0	-	-	0	-	-	7,716	0.0	皆増
	その他流動負債	3,180	0.0	27.2	2,713	0.0	△ 14.7	2,700	0.0	△ 0.5
計	206,236	0.4	△ 35.1	114,486	0.3	△ 44.5	1,379,191	3.0	1,104.7	
繰延収益	長期前受金	0	-	-	0	-	-	26,107,663	57.7	皆増
	収益化累計額	0	-	-	0	-	-	9,817,307	21.7	皆増
	計	0	-	-	0	-	-	16,290,356	36.0	皆増
負債合計		296,876	0.5	△ 27.3	205,126	0.5	△ 30.9	32,588,213	72.0	15,786.9

## ○資本の部

資本金	自己資本金	476,644	0.9	110.4	956,970	2.1	100.8	11,845,982	26.2	1,137.9
	固有資本金	24,646	0.0	0.0	24,646	0.1	0.0	24,646	0.1	0.0
	繰入資本金	451,998	0.8	123.8	932,325	2.1	106.3	11,821,336	26.1	1,167.9
	組入資本金	0	-	-	0	-	-	0	-	-
	借入資本金	16,775,897	31.0	△ 5.2	16,252,407	35.9	△ 3.1	0	0.0	皆減
企業債	16,775,897	31.0	△ 5.2	16,775,897	37.1	0.0	0	0.0	皆減	
小計		17,252,541	31.8	△ 3.7	17,209,378	38.0	△ 0.3	11,845,982	26.2	△ 31.2
剰余金	資本剰余金	36,648,079	67.6	2.1	36,905,484	81.6	0.7	987,666	2.2	△ 97.3
	負担金	3,646,160	6.7	2.6	3,694,251	8.2	1.3	0	0.0	皆減
	国庫補助金	21,210,237	39.2	0.7	21,383,250	47.3	0.8	958,620	2.1	△ 95.5
	県補助金	114,272	0.2	0.0	114,272	0.3	0.0	5,000	0.0	△ 95.6
	他会計補助金	10,192,994	18.8	4.9	10,192,994	22.5	0.0	0	0.0	皆減
	受贈財産評価額	1,484,417	2.7	1.7	1,520,718	3.4	2.4	24,046	0.1	△ 98.4
金	利益剰余金(欠損金)	△ 22,742	0.0	207.2	△ 49,911	△ 0.1	219.5	△ 186,863	△ 0.4	374.4
	当年度未処理欠損金	△ 22,742	0.0	207.2	△ 49,911	△ 0.1	219.5	△ 186,863	△ 0.4	374.4
	うち当年度純利益	0	-	-	0	-	-	0	-	-
	うち当年度純損失(△)	△ 11,766	0.0	107.2	△ 27,169	△ 0.1	230.9	△ 108,028	△ 0.2	397.6
小計		36,625,337	67.6	2.1	36,855,574	81.5	0.6	800,802	1.8	△ 97.8
資本合計		53,877,878	99.5	0.1	54,064,952	119.5	0.3	12,646,785	28.0	△ 76.6
負債・資本合計		54,174,754	100.0	0.1	54,270,078	100.0	0.2	45,234,998	100.0	△ 16.6

## 4-4 経営分析

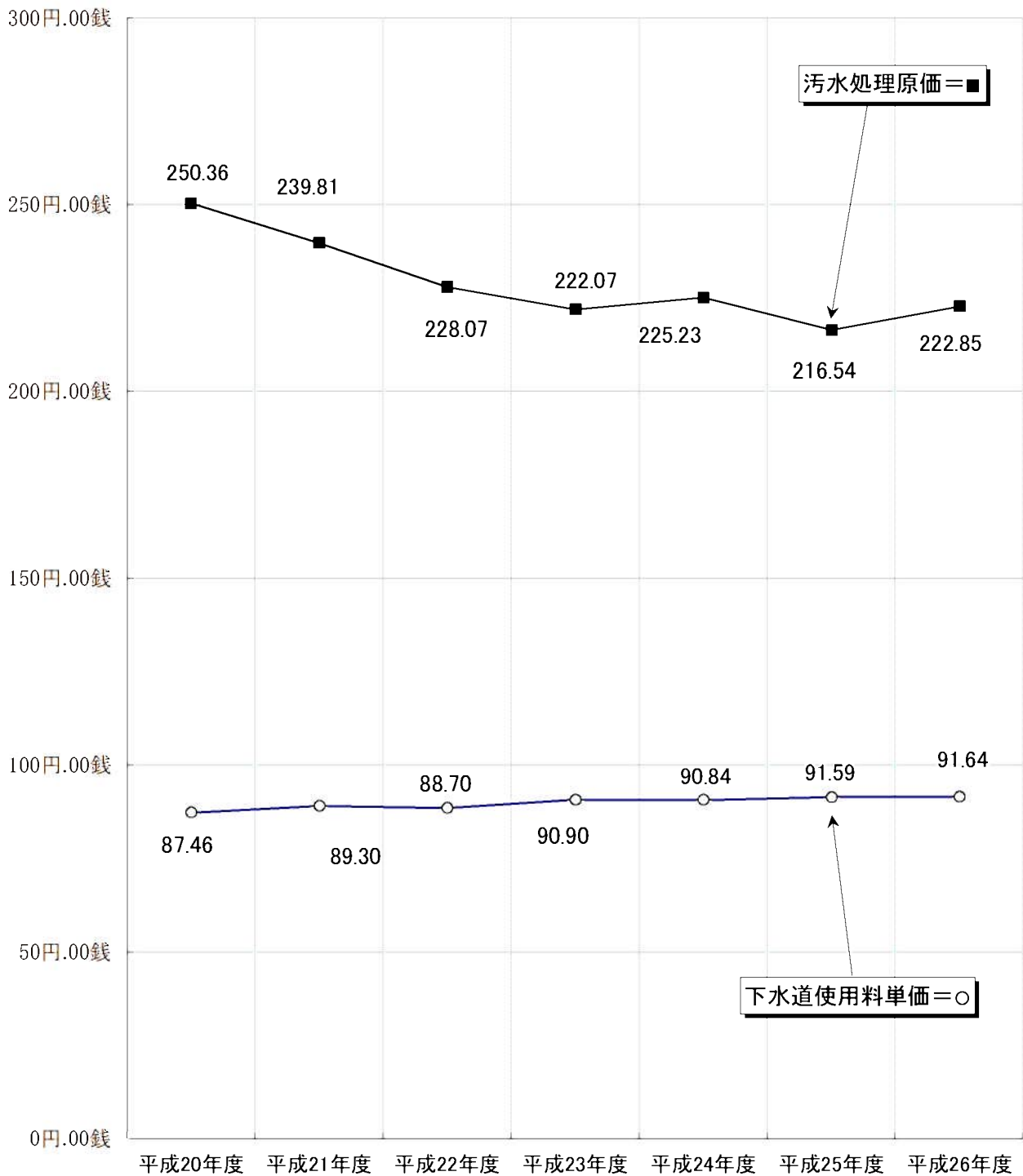
項 目		H26年度	H25年度	H24年度	備考	算 出 式
事業の概要	普 及 率 (%)	56.2	54.7	53.7	↑	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$
	進 捗 率 (%)	46.2	45.6	44.9	↑	$\frac{\text{処理区域内面積}}{\text{全体計画面積}} \times 100$
	一般家庭使用料 (1ヶ月20㎡あたり円)	1155.0	1155.0	1155.0	※	
	処理区内人口密度 (人/ha)	51.3	50.6	50.6	↑	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{処理区域内面積}}$
事業の効率性	施設利用率 (%)	65.4	64.6	62.9	↑	$\frac{\text{1日の平均処理水量}}{\text{1日の下水処理能力}} \times 100$
	有 収 率 (%)	96.34	97.59	98.37	↓	$\frac{\text{有 収 水 量}}{\text{総 処 理 水 量}} \times 100$
	水 洗 化 率 (%)	88.94	87.80	86.94	↑	$\frac{\text{水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}}$
経営の効率性	使用料単価 (円/㎡)	91.64	91.59	90.84	↑	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{有 収 水 量}} \times 100$
	汚水処理原価 (円/㎡)	222.85	216.54	225.23	↑	$\frac{\text{汚水処理経費}}{\text{有 収 水 量}}$
	汚水処理原価(維持管理費) (円/㎡)	75.82	70.12	71.75	↑	$\frac{\text{汚水処理経費(維持管理費)}}{\text{有 収 水 量}}$
	汚水処理原価(資本費) (円/㎡)	147.03	146.42	153.48	↑	$\frac{\text{汚水処理経費(資本費)}}{\text{有 収 水 量}}$
	経 費 回 収 率 (%)	41.1	42.3	40.3	↓	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理経費}} \times 100$
	経費回収率(維持管理費) (%)	120.9	130.6	126.6	↓	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理経費(維持管理費)}} \times 100$
	処理区域内人口1人あたりの 管理運営費【汚水分】(円/人)	19,357	19,272	19,996	↑	$\frac{\text{汚水処理経費}}{\text{処理区域内人口}}$
	処理区域内人口1人あたりの 維持管理費【汚水分】(円/人)	6,585	6,240	6,370	↑	$\frac{\text{汚水処理経費(維持管理費)}}{\text{処理区域内人口}}$
	処理区域内人口1人あたりの 資本費【汚水分】(円/人)	12,771	13,032	13,626	↓	$\frac{\text{汚水処理経費(資本費)}}{\text{処理区域内人口}}$
	職員1人あたりの 処理区域内人口(人/人)	9,085	8,866	8,722	↑	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{職 員 数}}$
財政状況の健全性	総 収 支 比 率 (%)	95.3	98.4	99.3	↓	$\frac{\text{営業収益+営業外収益+附帯事業収益+特別利益}}{\text{営業費用+営業外費用+附帯事業費用+特別損失}} \times 100$
	経 常 収 支 比 率 (%)	94.0	98.6	99.5	↓	$\frac{\text{営業収益(円) + 営業外収益(円)}}{\text{営業費用(円) + 営業外費用(円)}} \times 100$
	事業別資金不足比率 (%)	—	—	—	*	$\frac{\text{流動負債}-\text{流動資産}}{\text{営業 収 益}} \times 100$
	利 子 負 担 率 (%)	2.33	2.38	2.42	↓	$\frac{\text{支 払 利 息}}{\text{企 業 債 残 高}} \times 100$
	自 己 資 本 構 成 比 率 (%)	26.19	1.77	0.88	↑	$\frac{\text{自 己 資 本 金}}{\text{総資本(負債及び資本)}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	36.10	30.60	31.61	↑	$\frac{\text{企 業 債 残 高}}{\text{固 定 資 産 合 計 額}} \times 100$
	処理区域内人口1人あたりの 地方債現在高 (千円/人)	193.06	203.68	213.72	↓	$\frac{\text{企 業 債 残 高}}{\text{処 理 区 域 内 人 口}}$
処理区域内人口1人あたりの 基準外繰入金 (千円/人)	3.38	4.90	5.11	↓	$\frac{\text{基 準 外 繰 入 金}}{\text{処 理 区 域 内 人 口}}$	



備考欄の↑は数値が高いほど良いことを意味し、↓は数値が低いほど良いことを意味する。

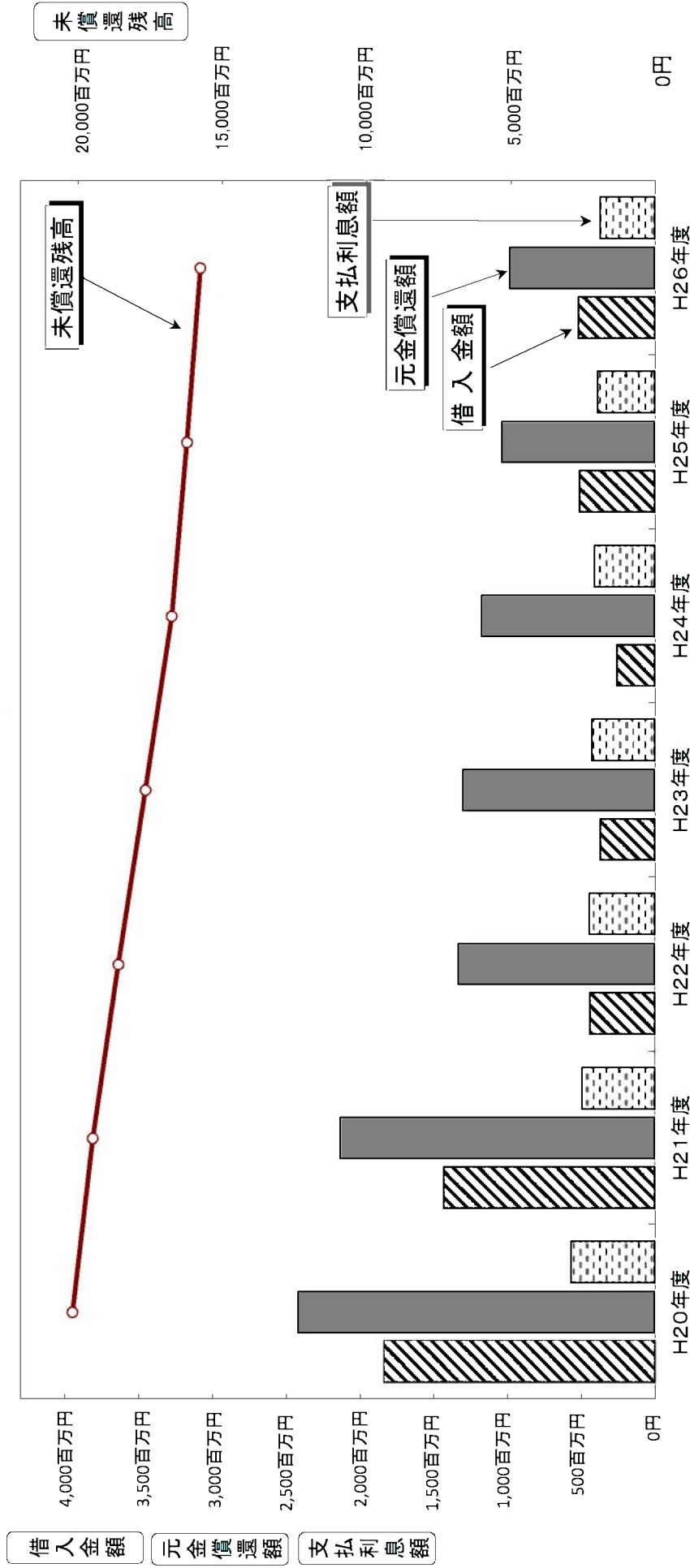
数	値	の	内	容
				総人口(行政区域内人口)に対する下水道処理区域内人口の割合。
				下水道事業の計画に対する進捗状況を示す。 全体計画区域内面積に対する整備済み区域内面積の割合。
				使用料でどこまで回収するかは、下水道事業運営上の考え方から、事業者により差がでる。 ※料金統一がされていないが、深谷処理区の割合が約86%のため、深谷処理区の料金を標準としている。
				集合処理方式の下水道事業の整備効率を見る指標。数値が高ければ投資効率が良いことになる。
				下水道施設の経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。 晴天時における1日の下水処理能力に対する平均処理水量の割合。
				年間の総汚水処理水量のうち、使用料徴収の対象となった水量(有収水量)の割合。数値が高いほど不明水が少なく効率的である。数値が低い場合は、原因を究明し削減に努める。
				処理区域内人口に対する水洗便所設置済人口の割合。下水道法は処理が開始された日から3年以内に改造義務がある。
				有収水量1㎡あたりの使用料収入で事業体の使用料水準を示す。 サービスの観点から低い方が良いが、汚水処理原価を著しく下回っては事業が成り立たない。
				有収水量1㎡あたりの汚水処理経費で、下水道のコストを示す代表的な数値。汚水処理経費には維持管理費と資本費が含まれる。
				有収水量1㎡あたりの維持管理に係る汚水処理経費。主なものとして、人件費、動力費、薬品費、修繕費や委託料などがある。
				有収水量1㎡あたりの資本費に係る汚水処理経費。主なものとして、減価償却費と企業債の支払利息などがある。 資本費は固定的に必要な費用で、経費の抑制が難しい。
				使用料収入で下水道の運営に要する費用をどの程度回収しているかを示す。数値が高いほど健全経営である。
				汚水処理に要した費用のうち、維持管理費に対する使用料による回収率。
				処理人口1人あたりの管理運営(維持管理+資本費)にかかる汚水処理費用。 下水道事業の運営にかかる汚水処理費用の水準を示す。少ないほど効率的である。
				処理人口1人あたりの維持管理にかかる汚水処理費用。
				処理人口1人あたりの資本費にかかる汚水処理費用。
				現在の処理区域内人口を下水道従事職員数で割ったもの。職員配置の効率性を見る。
				総経費が総収益によってどの程度賄われているかを示す。経常収支に特別利益、特別損失を加えたもの。
				経常的な費用が収益によってどの程度賄われているかを示す。収益性を見る代表的な指標である。100%以上が健全とされ、比率が高いほど経常利益率が高いことを示す。100%未満であることは、経常損失が生じていることを意味する。
				公営企業の資金不足を、公営企業の財政規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す。流動負債が流動資産を上回った場合のみ発生する。
				企業経営の安全性を見る比率で、有利子負債に対する利息率を見る指標。低い方が良い。
				総資本(負債及び資本)に占める自己資本の割合を示す。財務の健全性を示す指標。100%に近くなるほど事業は安定化する。
				下水道は装置型事業、固定資産がどの程度長期資本で調達されているかを示す。 100%以下で、かつ低いことが望ましい。
				下水道処理人口1人あたりの下水道債の残高、補助金を除いた整備コストの一端が見える。
				国の繰出基準に基づかない繰入金(他会計からの赤字補てん)を処理人口で割った値。数値は、0が望ましい。 基準外繰入金は、処理区域ではない人の税金を充当している事となるため、健全な経営では無いことになる。

## 4-5 使用料単価・汚水処理原価の推移



◎平成20年度は、企業会計【深谷市】と特別会計【岡部町・川本町・花園町】に分かれていたため、合計値で算出。

## 4-6 企業債の推移



◎平成20年度は、繰上償還が14億1,077万4,596円。通常償還は、10億859万5,643円。

◎平成20年度の借入金額18億3,610万円の内、借換債が11億7,060万円。

◎平成21年度は、繰上償還が8億1,799万4083円。通常償還は、13億1,478万9,550円。

◎平成21年度の借入金額14億3,170万円の内、借換債が8億1,700万円。

(単位:千円)

年度	借入金額	元金償還額	支払利息額	未償還残高
H20年度	1,836,100	2,419,370	568,184	20,216,243
H21年度	1,431,700	2,132,784	493,198	19,515,159
H22年度	438,600	1,330,345	442,844	18,623,414
H23年度	370,100	1,301,228	426,099	17,692,286
H24年度	256,600	1,172,989	406,583	16,775,897
H25年度	511,200	1,034,690	386,396	16,252,407
H26年度	517,000	983,535	368,120	15,785,872

◎平成20年度は、企業会計【深谷市】と特別会計【岡部町・川本町・花園町】との合計値。



# 5 資 料

## 5-1 深谷市下水道指定工事店の指定状況

	事業所所在地		計
	市内	市外	
H26年度	116 社	143 社	259 社

※年度末現在の数値

### 参考

深谷市下水道条例 別表第4(第30条関係)

区分		手数料(1件につき)
指定工事店資格審査手数料	新規	8,000円
	更新	8,000円
指定工事店指定証交付手数料	新規	8,000円
	更新	4,000円
	再交付	1,000円
責任技術者登録手数料	新規	1,000円
	更新	1,000円
	再交付	500円

## 5-2 熊谷公共下水道事業に対する負担金の概要

熊谷市と隣接する御稜威ヶ原工業団地内の一部地域（総面積 80ha）は、上位計画により荒川流域に属するため、この区域の下水道処理について、平成元年3月28日に熊谷市と協定を締結（地方自治法第244条の3の規定に基づく公の施設の区域外設置）した。

当該協定により、汚水については荒川左岸北部流域下水道によって処理をし、雨水については荒川に放流することとなっている。

### 【費用負担】協議書抜粋

第4条 下水道の区域の雨水処理に係る次に定める費用は、乙が負担する。

- (1) 下水道の区域の管渠等建設費及び維持管理費
- (2) 甲の区域の幹線管渠の建設費のうち、甲の区域と下水道の区域の全体計画面積割合により下水道の区域に係るものとされる額

2 下水道の区域の汚水処理に係る次に定める費用の合計に当該区域から徴収された下水道使用料が不足する額について、乙が負担する。

- (1) 下水道の区域の管渠等建設費（元利償還金）及び維持管理費
- (2) 甲の区域の幹線管渠の建設費（元利償還金）のうち甲の区域と下水道の区域の公共下水道計画人口割合により下水道の区域に係るものとされる額
- (3) 荒川左岸北部流域下水道事業建設負担金（元利償還金）のうち甲の区域と下水道の区域の公共下水道計画人口割合により下水道の区域に係るものとされる額

表1（区域及び面積）

名称	折之口	上野台	長在家
区域	深谷市折之口の一部	深谷市上野台の一部	深谷市長在家の一部
面積	31.0ha	31.0ha	18.0ha

### 5-3 過去の広報掲載主要記事一覧

H27.3月現在

年	月	地区	掲載内容	備考
S36	2	旧深谷	都市下水路工事進む	第一工場団地（東方）
S39	2	旧深谷	都市下水路の工事順調に進む	唐沢川 サイホン
S40	1	旧深谷	都市下水路条例制定	
S40	10	旧深谷	都市下水路新設工事	駅通りを横断
S41	8	旧深谷	清潔な環境整備へ	電気館通り
S42	11	旧深谷	進む都市下水路事業	西島地内
S43	11	旧深谷	下水工事にご協力を	稻荷神社西
S44	3	旧深谷	下水改良工事	中山道裏
S44	10	旧深谷	下水道工事を実施	永徳屋西～高崎線
S47	2	旧深谷	下水道基本計画決まる	市街化区域ほぼ全域
S47	3	旧深谷	近代都市と下水道事業①	実施計画の作成を急ぐ
S47	4	旧深谷	近代都市と下水道事業②	公共下水道とは
S47	5	旧深谷	近代都市と下水道事業③	排水設備は完全に
S47	6	旧深谷	近代都市と下水道事業④	下水道を完成するためには
S49	2	旧深谷	田谷都市下水路 築造工事始まる	都市下水路位置図
S49	3	旧深谷	公共下水道事業認可される	処理場を皿沼に計画
S49	10	旧深谷	下水道条例の制定	
S50	3	旧深谷	公共下水道建設進む	既成市街地192ha
S50	5	旧深谷	近代都市と下水道事業	公共下水道とは
S50	6	旧深谷	近代都市と下水道事業	下水道はなぜ必要か
S50	10	旧深谷	下水道工事を施行	大字深谷
S51	4	旧深谷	下水道工事を施行	大字深谷
S51	9	旧深谷	下水道工事に協力を	本住町
S51	10	旧深谷	住みよい街を作る下水道	S48～10カ年計画
S52	8	旧深谷	下水道事業急ピッチ	中山道ほか
S52	12	旧深谷	近代都市づくり目指す下水道事業	中山道ほか
S54	1	旧深谷	市下水道事業計画を変更	区域拡大・処理場移転
S54	12	旧深谷	公共得下水道事業計画のあらまし	事業全般説明
S55	2	旧深谷	受益者負担金のあらまし	第一次賦課 228ha
S55	10	旧深谷	最新の処理施設 浄化センターを建設	S60 一部通水開始
S58	8	旧深谷	あなたの疑問にお答えします	上柴地内の排水対策
S60	1	旧深谷	下水道条例全部改正	使用料設定
S60	2	旧深谷	第1期供用開始	事業全般説明
S60	10	旧深谷	追加整備地区の工事について	常盤町・駅南ほか
S60	11	旧川本	下水道事業を推進	事業説明



年	月	地区	掲載内容	備考
S61	4	旧深谷	追加供用開始地区	常盤町ほか
S61	6	旧深谷	カメラルポ	浄化センター
S61	11	旧深谷	供用開始予定地区	事業全般説明
S62	1	旧川本	下水道事業に着手	武川駅周辺
S62	5	旧川本	マンホール蓋図案決定	
S62	10	旧川本	住民負担に関する説明会結果	
S62	11	旧川本	着々と進む下水道事業	事業全般説明
S62	12	旧深谷	通行止めのお願ひ	台坂踏切
S63	5	旧岡部	快適な暮らしを目指して	下水道基本計画に着手
S63	7	旧深谷	快適な生活環境をつくるために	事業全般説明
H1	3	旧川本	下水道で快適な環境づくり	事業全般説明
H1	4	旧川本	公共下水道処理開始	熊谷区域
H1	5	旧深谷	川などの汚れ防止は家庭から	事業全般説明
H1	12	旧岡部	岡部町公共下水道整備事業構想	構想全般
H2	2	旧岡部	(仮称)水質管理センター	建設予定地
H2	5	旧岡部	シリーズ下水道	県内の整備状況
H2	7	旧川本	下水道の建設と受益者負担金	H2賦課区域
H2	10	旧花園	受益者負担に関する条例制定	
H2	12	旧岡部	シリーズ下水道	先進地視察・地質調査
H3	1	旧岡部	シリーズ下水道	事業の流れ
H3	2	旧花園	マンホール蓋図案決定	
H3	10	旧川本	さわやかな暮らし もうそこまで来ています	処理場完成予想図
H4	2	旧岡部	公共下水道事業スタート	事業区域
H4	3	旧花園	供用開始	事業全般説明
H4	4	旧川本	供用開始	使用料金
H4	5	旧川本	下水道通水式	
H5	4	旧岡部	下水道課新設・マンホール蓋デザイン	
H6	1	旧川本	事業実施状況	現況と課題
H6	4	旧岡部	水質管理センター建設着工	
H8	4	旧岡部	下水道処理開始に向けて①	予定区域
H8	5	旧岡部	下水道処理開始に向けて②	宅内排水管の接続
H8	6	旧岡部	下水道処理開始に向けて③	事業の費用
H8	7	旧岡部	下水道処理開始に向けて④	負担金と使用料・浄化槽
H8	8	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑤	負担金の額
H8	9	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑥	負担金の猶予・工事周知
H8	10	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑦	責任技術者試験・工事周知

年	月	地区	掲載内容	備考
H8	11	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑧	負担金条例・賦課区域
H8	12	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑨	排水設備工事
H9	4	旧岡部	供用開始	4月2日
H9	5	旧岡部	下水道課からのお知らせ	事業全般
H10	4	旧岡部	H10拡大処理区域・賦課対象区域	
H11	4	旧岡部	H11拡大処理区域・賦課対象区域	
H11	7	旧花園	接続促進	整備率34%(当時)
H12	2	旧深谷	整備を強化	3カ年計画概要
H12	2	旧岡部	認可図書縦覧のお知らせ	区域拡大
H12	2	旧川本	熊谷都市計画下水道の変更	川本町決定
H12	4	旧岡部	H12拡大処理区域・賦課対象区域	
H13	4	旧岡部	H13拡大処理区域・賦課対象区域	
H13	7	旧花園	接続促進	整備率52%(当時)
H14	1	旧花園	都市計画花園公共下種道の変更	縦覧公告
H14	4	旧岡部	H14拡大処理区域・賦課対象区域	
H14	5	旧花園	接続促進	整備率57%(当時)
H14	8	旧深谷	正しい利用を	不明水被害の状況
H14	11	旧深谷	整備区域の拡大	4カ年計画概要
H15	4	旧岡部	H15拡大処理区域・賦課対象区域	
H15	5	旧花園	接続促進	整備率17%
H15	10	旧深谷	下水道の現状と課題①	事業全般
H15	11	旧深谷	下水道の現状と課題②	維持管理について
H15	12	旧深谷	下水道の現状と課題③	経営改善について
H16	4	旧岡部	H16拡大処理区域・賦課対象区域	
H16	5	旧花園	接続促進	整備率17.3%
H17	10	旧花園	接続促進	整備率18%
H20	5		下水道整備4カ年計画	
H21	1		事業計画変更案の縦覧	東方(籠原境・拡大)
H23	2		使用料改定	旧深谷地区
H25	8		大規模太陽光発電設備計画	深谷市浄化センター
H27	1		下水道事業経営改善	使用料の適正化

# 深谷市下水道事業年報

平成27年10月 発行

〒369-0211

埼玉県深谷市岡部1086番地

深谷市環境水道部企業経営課

TEL 048-577-7527

FAX 048-546-0126

Mail [kigyokeiei@city.fukaya.saitama.jp](mailto:kigyokeiei@city.fukaya.saitama.jp)

